

資料 3: 住民アンケートとその結果

(1) アンケート調査の実施時期と配布回収数

調査対象	阿見町内全域 役場データよりランダム抽出
調査期間	10月13日～19日
調査方法	郵送配布郵送回収
実施状況	配布部数(部) : 3952
	回収部数(部) : 1521
	回収率(%) : 38.4
調査内容	1) 目的別交通行動
	2) 交通手段利用実態
	3) 生活における交通の必要性
	4) 車依存に関する意識・その他

(2) 集計項目の地域割について

OD 交通データおよび居住地や利用する施設等を分析するに当り、サンプル数にも配慮した結果、以下の 4 地区分類での集計を基本とすることとしました

中央地区: 阿見小学校、阿見第一小学校、阿見第二小学校 の校区

西部地区: 実穀小学校、本郷小学校 の校区

ただし、目的施設の集計では土浦市の 荒川沖、沖新田、乙戸、中、中村、摩利山、右朧までを含めることとした

東部地区: 君原小学校、舟島小学校の校区

南部地区: 吉原小学校の校区

(3) アンケート票

アンケート票を次ページ以降に示します。

阿見町地域公共交通意向調査
「日常の外出についてのアンケート」調査票

ご回答は、あてはまる番号に をつけるか、() にご記入ください。
ご記入いただいたら、返信用封筒に封入し、切手を貼らずに10月19日(日)までにはポストに投函してください。

A. 調査対象日の外出: 10月15日(水)と10月16日(木)の外出についておうかがいします。それぞれの調査日の終わり(またはその翌日など)に一日の動きを思い出しご記入ください

記入に当たっては、別紙(お願い文の裏面)の記入例も参考にしてください。

10月15日(水曜日)について

自宅を出発した時間は -----(午前・午後 時 分)
最初にどこに行きましたか? -----(市・町・村)
次にどこに行きましたか? -----(市・町・村)・自宅
さらにその後どこに行きましたか? -----(市・町・村)・自宅
最後に自宅に戻った時間は -----(午前・午後 時 分)
外出の目的は次のどれでしたか あてはまるものすべてに を付けてください。 1. 通勤 2. 通学 3. 仕事(農作業) 4. 仕事(業務) 5. 買物 6. 私用(用事) 7. 通院 8. 送り迎え 9. 趣味・友人宅訪問 10. 散歩・スポーツ 11. その他
利用した交通手段すべてに を付けてください。 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー 7. JR常磐線 8. 自動車 9. 家族・知人の車に同乗 10. その他()

10月16日(木曜日)について

自宅を出発した時間は -----(午前・午後 時 分)
最初にどこに行きましたか? -----(市・町・村)
次にどこに行きましたか? -----(市・町・村)・自宅
さらにその後どこに行きましたか? -----(市・町・村)・自宅
最後に自宅に戻った時間は -----(午前・午後 時 分)
外出の目的は次のどれでしたか あてはまるものすべてに を付けてください 1. 通勤 2. 通学 3. 仕事(農作業) 4. 仕事(業務) 5. 買物 6. 私用(用事) 7. 通院 8. 送り迎え 9. 趣味・友人宅訪問 10. 散歩・スポーツ 11. その他
利用した交通手段すべてに を付けてください----- 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー 7. JR常磐線 8. 自動車 9. 家族・知人の車に同乗 10. その他()

B. 普段の外出についておうかがいします

問-1 通勤・通学しておられますか。通勤・通学している方は下の問にもお答えください。

通勤・通学していますか? ----- 1. 通勤している 2. 通学している 3. していない

下にもお答えください ← 問2にお進みください
通勤・通学の両方がある方は、1. 2. 両方に をつ
けた上で、通勤のみについて下にお答えください

通勤(通学)先の住所(町字名) ----- (市・町・村)

そこへの通勤・通学の回数は-----

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 2週間に1回程度

そこへの通勤・通学で利用する交通手段すべてに を付けてください。

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー
7. JR常磐線 8. 自動車 9. 家族・知人の車に同乗 10. その他()

問-2 買物での外出についてお伺いします。食料品・日用品の買物と衣料の買物だけについて頻度をお答えください。

食料品・日用品の買物-----

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 2週間に1回程度 5. それ以下 6. 行かない

衣料の買物----- 1. 週1回以上 2. 2週間に1回程度 3. 月1回程度 4. それ以下 5. 行かない

問-3 阿見町内で一番よく行く買物先と、土浦市内で一番よく行く買物先について、それぞれ次の質問にお答えください。問-2の食料品・日用品・衣料だけでなくすべての買物について考えたとき、行く回数が多い店舗を答えてください

阿見町内で一番よく行く買物先について

店舗名または住所(字名)----- ()

その店舗へ行く回数は-----

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 2週間に1回程度 5. それ以下 6. 町内で買物しない

その店舗へ行くときに利用する交通手段すべてに を付けてください。-----

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー
7. 自動車 8. 家族・知人の車に同乗 9. その他()

土浦市内で一番よく行く買物先について

店舗名または住所(町名)----- ()

その店舗へ行く回数は-----

1. 週5回以上 2. 週3～4回 3. 週1～2回 4. 2週間に1回程度 5. それ以下 6. 土浦で買物しない

その店舗へ行くときに利用する交通手段すべてに を付けてください。-----

1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー
7. JR常磐線 8. 自動車 9. 家族・知人の車に同乗 10. その他()

問-4 通院での外出についてお伺いします。最近2ヶ月の間で、どのくらいの頻度で通院しましたか？
(病院勤務やお見舞いは除きます)

通院-----1.週1回以上 2.2週間に1回程度 3.月1回程度 4.それ以下 5.行かない

▶問6にお進みください

問-5 最近2ヶ月で、一番多く通院した病院と、2番目に多く通院した病院について、そこに行った回数、そこに行く時に利用した交通手段をお教えてください。

最近2ヶ月で一番多く通院した病院について(病院勤務やお見舞いは除きます)

病院名または住所(町名)----- (市・町・村)

その病院に行った回数は-----
1.週1回以上 2.2週間に1回程度 3.月1回程度 4.それ以下 5.行かなかった

その病院へ行くときに利用した交通手段すべてに を付けてください-----
1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー
7. JR常磐線 8. 自動車 9. 家族・知人の車に同乗 10. その他()

最近2ヶ月で2番目に多く通院した病院について(病院勤務やお見舞いは除きます)

病院名または住所(町名)----- (市・町・村)

その病院に行った回数は-----
1.週1回以上 2.2週間に1回程度 3.月1回程度 4.それ以下 5.行かなかった

その病院へ行くときに利用した交通手段すべてに を付けてください-----
1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー
7. JR常磐線 8. 自動車 9. 家族・知人の車に同乗 10. その他()

問-6 家族などを車に乗せて送り迎えすることについて、次の質問にお答えください。

送り迎えをしますか。しているのであれば、どなたの送り迎えですか-----
1. 夫または妻 2. 子 3. 親 4. 近所の人 5. 送り迎えしない 6. その他()

その人を送り迎えする行先で一番多いのは----
1. 荒川沖駅 2. 土浦駅 3. その他(施設名や住所(町字名))

その人をそこへ送り迎えする回数は-----
1.週5回以上 2.週3～4回 3.週1～2回 4.2週間に1回程度 5.それ以下 6.送り迎えしない

その人が何の目的で外出する際に送り迎えすることが最も多いですか-----
1. 通勤 2. 通学 3. 仕事(農作業) 4. 仕事(業務) 5. 買物 6. 私用(用事)
7. 通院 8. 趣味・友人宅訪問 9. 散歩・スポーツ 10. その他()

問-7 これら以外の目的での外出の頻度をお答えください。

問-1～6以外の所要(役場,銀行,郵便局,理髪,美容,ボランティア,見舞い,墓参り,帰省などの合計)-----
1.週5回以上 2.週3～4回 3.週1～2回 4.2週間に1回程度 5.それ以下 6.行かない

娯楽(散歩,ハイキング,友人との面会,習い事,外食,スポーツ,鑑賞・観戦,旅行などの合計)-----
1.週5回以上 2.週3～4回 3.週1～2回 4.2週間に1回程度 5.それ以下 6.行かない

問-8 次のことからは自分で行きたいときに行くことができますか？ それぞれについて1,2,3の選択肢から一つ選んでつけてください。2,3を選んだときには、その理由も右の□の選択肢から最も近いものひとつを選んでその記号(ア,イ,ウ...)を記入してください。

- ア: 体力的に難しい
 イ: 経済的に難しい
 ウ: 仕事で時間がとれない
 エ: 適当な交通手段がない
 オ: 行先についての情報がない
 カ: 行こうと思わない

左のようなことを行きたいときに行くことができますか？ それぞれ1,2,3から一つ選んでください

2,3を選んだときは、理由を上記の選択肢から選び、記号(ア,イ,ウ...)を()の中に記入してください

1.できる	2.あまりできない	3.まったくできない	()
-------	-----------	------------	-----

記入例 1. 2. (ウ) 3. ()

ここから下にご記入ください

食料品・日用品の買物	1.	2.	3.	()
衣料の買物	1.	2.	3.	()
通院	1.	2.	3.	()
理髪や美容	1.	2.	3.	()
墓参りや帰省	1.	2.	3.	()
友人との面会や趣味の集まりに行く	1.	2.	3.	()
芸術鑑賞やスポーツ観戦	1.	2.	3.	()
泊まりがけの旅行	1.	2.	3.	()

C. 目的地の場所ごとに、外出の頻度と交通手段をおうかがいします。通勤・通学、買物、通院、その他、さまざまな目的での外出の合計でお答えください

問-1 日ごろの、JR常磐線の利用についておうかがいします

1) 荒川沖駅からのJR常磐線の利用頻度についてお答えください

荒川沖駅でのJRの利用頻度は-----

1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない

そのうちの、下り(土浦・水戸)方面は-----

1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない

同じく、上り(牛久・東京)方面は-----

1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない

- 2) **土浦駅**からのJR常磐線の利用頻度についてお答えください (荒川沖駅周辺にお住まいでJRで荒川沖から土浦まで出かける場合や土浦乗換えの場合は、1)の方にお答えいただき、こちらには含めないでください)

土浦駅 でのJRの利用頻度は----- 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない
そのうちの、 下り(水戸)方面 は----- 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない
同じく、 上り(牛久・東京)方面 は----- 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない

問-2 東京方面の高速バスを利用することはどのくらいありますか

東京方面の高速バス ---- 1.週1回以上 2.2週間に1回程度 3.月1回程度 4.それ以下 5.使わない

問-3 日ごろの**阿見町内**での外出についてお答えください

阿見町内での外出回数は----- 1.週5回以上 2.週3～4回 3.週1～2回 4.2週間に1回程度 5.それ以下 6.行かない
そのときに、 最もよく利用する 交通手段を ひとつ 選んでください 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー 7. 自動車 8. 家族・知人の車に同乗 9. その他()
2番目によく利用する 交通手段を ひとつ 選んでください 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー 7. 自動車 8. 家族・知人の車に同乗 9. その他()
そのときの路線バス(JRバス、関鉄バス)の利用頻度は----- 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない
そのときの福祉バスの利用頻度は----- 1.週2往復以上 2.週1往復程度 3.2週間に1往復程度 4.月1往復程度 5.それ以下 6.使わない
そのときのNPOなどの外出支援サービスの利用頻度---- 1.週2往復以上 2.週1往復程度 3.2週間に1往復程度 4.月1往復程度 5.それ以下 6.使わない

問-4 日ごろの、**土浦市内**への外出や**常磐線の駅**までの移動についてお答えください

荒川沖駅、その周辺、荒川沖駅からJR利用 (土浦でのJR下車も含む)の外出の回数は合計で 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.行かない
それ以外の土浦市内 へ(土浦駅までバスや車で行ってJRに乗車の場合も含む)の外出回数は 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.行かない
土浦市内や常磐線の駅までの移動に 最もよく利用する 交通手段を ひとつ 選んでください 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー 7. 自動車 8. 家族・知人の車に同乗 9. その他()
2番目によく利用する 交通手段を ひとつ 選んでください 1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 路線バス 5. 福祉バス 6. タクシー 7. 自動車 8. 家族・知人の車に同乗 9. その他()
そのときの路線バス(JRバス、関鉄バス)の利用頻度は- 1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない

問-5 家族や近所の人のお家用車に乗せてもらって外出することはどのくらいありますか

家族による送迎-----
1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない
近所の人など(家族以外の人)による送迎-----
1.週5往復以上 2.週3～4往復 3.週1～2往復 4.2週間に1往復程度 5.それ以下 6.使わない

問-6 阿見町の福祉バスについておうかがいします

阿見町が運行している福祉バスのことをご存じでしたか？ あてはまるものに <u>いくつでも</u> を付けてください-----
1. 自宅の最寄りバス停の場所を知っている 2. 良く行く先の最寄りバス停を知っている 3. 自宅近くに何曜日に来るか知っている 4. 自宅近くにバスが来る時間を知っている 5. 聞いたことがあるがよく知らない 6. 初めて聞いた
阿見町が運行している福祉バスについて、今後もし改善できるとすれば、以下の中で 最も重要 と思うことはどれですか、 <u>一つ</u> 選んでください-----
1. おなじバス停を毎日運行する 2. 1日の運行の回数を増やす 3. もっと早い時間から運行する 4. もっと遅い時間まで運行する 5. 決まった人の利用に固まらないよう、もっといろんなところを運行する 6. バス停の間隔をもっと短くする 7. 目的地までもっと速く着けるように、バス停や経路を整理する 8. 利用の少ない時間帯や経路を整理して、他のところにまわす 9. どのような改善がよいか、良くわからない

D. 通勤・通学・買物で自家用車を利用されている方におうかがいします

通勤・通学や買物で自家用車を利用すること(自分で運転、または家族などの車で送迎してもらうこと)のある人におのみ、おうかがいします。ただし、仕事での車使用(自営、農作業、その他勤務時間中の使用)、また、その必要のため自宅から自家用車で移動する場合は除いてお考えください。該当するような自家用車利用のない方は E. の質問にお進みください。

問-1 ふだんのお考えをおうかがいします。表の、左のような考え方についてどのように思われますか？ それぞれ1～4から一つを選んでください

	1. いつも そう思う	2. だいたい そう思う	3. あまり 思わない	4. まったく 思わない
記入例	1.	2.	3.	4.
ここから下にご記入ください				
自家用車を利用することは、あまり環境に 良くないことだ	1.	2.	3.	4.
自家用車を利用する際に、交通事故を起こ したり受けたりすることが心配	1.	2.	3.	4.
自家用車を利用することは、自分の健康に よくない	1.	2.	3.	4.
できることなら自家用車の利用を減らして みたい	1.	2.	3.	4.
自家用車の利用をできるかぎり減らすよう に心がけている	1.	2.	3.	4.

問-2 あなたが通勤・通学や買物で自家用車を使う区間について、少しでもバスや鉄道を使った手段を選ぶことはできますか?-----

1. できる (実際に使うことがある人もここに をつけてください)
 2. できないことはないが難しい
 3. 大変な無理をしないと利用できない
 4. 絶対に無理で、もし車が使えなければ徒歩か自転車を使う
- 問-3にお進みください
 Eにお進みください

問-3 問-2で1.2.3.に答えた方におうかがいします。(それ以外の方は E. の質問にお進みください)
 問-2で答えていただいた際の、バスや鉄道を利用するとした場合の経路について、下の質問にお答えください。移動の目的地がいろいろある場合には、その中で最もバスか鉄道を利用しやすい目的地ひとつをお答えください。

利用するバス停または駅の名前(または場所) -----	自宅の最寄り ()	目的地の最寄り ()
その経路の、自宅から目的地までの 所要時間	バスや鉄道を使った場合----- (およそ	分)
	自家用車を使った場合 ----- (およそ	分)

問-4 問-3でお答えいただいた経路でのバス(または鉄道)は、ときどきなら使ってみてもよいと思いますか?-----

1. いつも使えそうだと思う
2. ときどきなら使ってみてもよい
3. 車が使えないようなことになったら、このバス(または鉄道)を使うかもしれない
4. どんなことがあっても、利用することはないだろうと思う

E. あなたご自身のことについておうかがいします

- あなたの年齢は ----- () 歳 • あなたの性別は ----- 1. 男 2. 女
- 職業 ----- 1. 会社員・公務員 2. 自営(農林業) 3. 自営(農林業以外) 4. 学生
5. パート・アルバイト 6. 専業主婦・主夫 7. 無職 8. その他 ()
- 同居のご家族の人数(ご自身を含む)をお答えください-----
15歳未満 ()人 15歳～64歳 ()人 65歳以上 ()人
- 運転免許 ----- 1. 自動車運転免許あり 2. 原付・二輪のみ免許あり 3. 免許なし
- ご自分で運転しますか ----- 1. はい 2. いいえ
- 自由に使える車はお持ちですか(家族に運転してもらえる場合を含みます) ----- 1. はい 2. いいえ
- あなたのお住まいを次の地区名から選んで をつけてください

(中央地区)												
岡崎	中郷東	中郷西	西郷一	西郷二	立ノ越	青宿	新町	廻戸	霞台	大室	曙東	A
北	宿	西方	中央東	中央西	中央南	中央北	鈴木	三区上	三区下	一区南	一区北	B
上郷	武器学校	阿見台	富士団地	白鷺団地	曙南	レイクサイドタウン						C
(西部地区)												
住吉	二区南	二区北	一区	上本郷	下本郷	シンワ	中根	実穀	寺子	筑見	上長	D
上小池	下小池											E
(東部地区)												
君島	石川	塙	追原	上条	飯倉	飯倉二区	大形	上島津	下島津	南島津	掛馬	F
竹来	南平台一丁目	南平台二丁目	南平台三丁目									G
(南部地区)												
福田	大砂	上吉原	中吉原	下吉原	新山							H

おわかりにならないときはお住まいの郵便番号を記入してください

3	0	0	-				
---	---	---	---	--	--	--	--

F. 居住、および、あなたご自身の身体的なことについておうかがいします

問-1 いつから現在のところにお住まいですか -----

1. 他から引越して来た 2. 生まれたときから住んでいる(問2にお進みください)

・現在の場所に越してきたのはいつごろですか ----- () 年前)

・それまでのお住まいはどちらでしたか ----- 1.阿見町内 2. 阿見町の外

問-2 最寄りの路線バス(関鉄バス、JRバス)のバス停まで、どのくらいの距離がありますか -----

1. 50m以内 2. 50～100m 3. 100～300m程度 4. 300m以上 5. わからない

問-3 最寄りの福祉バスのバス停まで、どのくらいの距離がありますか -----

1. 50m以内 2. 50～100m 3. 100～300m程度 4. 300m以上 5. わからない

問-4 これからも現在のお住まいに住み続けたいですか -----

1. 住み続けたい 2. 当分住みたい 3. どちらとも言えない

4. できれば住み続けたくない 5. 住み続けたくない

問-5 現在のお住まいの周辺環境についてお伺いします。次の選択肢のうち、あなたのお住まいの地域の魅力になっていると思うものはいくつでも をつけてください -----

1. 道路・公園や住宅などに樹木・草花が多い 2. 身近なところに農地が多い
3. 森林が近くある 4. ボランティアなど緑化に取り組んでいる人が居る

問-6 あなたご自身の身体的なことについておうかがいします

・100m以上を休まず歩けますか ----- 1. 普通にできる 2. ゆっくりならできる 3. できない

・一人でバスに乗り降りできますか ----- 1. 普通にできる 2. ゆっくりならできる 3. できない

・「階段の上り下り」はできますか ----- 1. 普通にできる 2. ゆっくりならできる 3. できない

・ふだん杖や手押し車は使っていますか ----- 1. 使っていない 2. たまに使う 3. 常に使っている

・高齢者で介護保険の介護度認定を受けていますか -----

1. 要支援の認定を受けている 2. 要介護の認定を受けている 3. 認定を受けていない

1.2.に答えた方は差し支えなければ介護度もお答えください ()

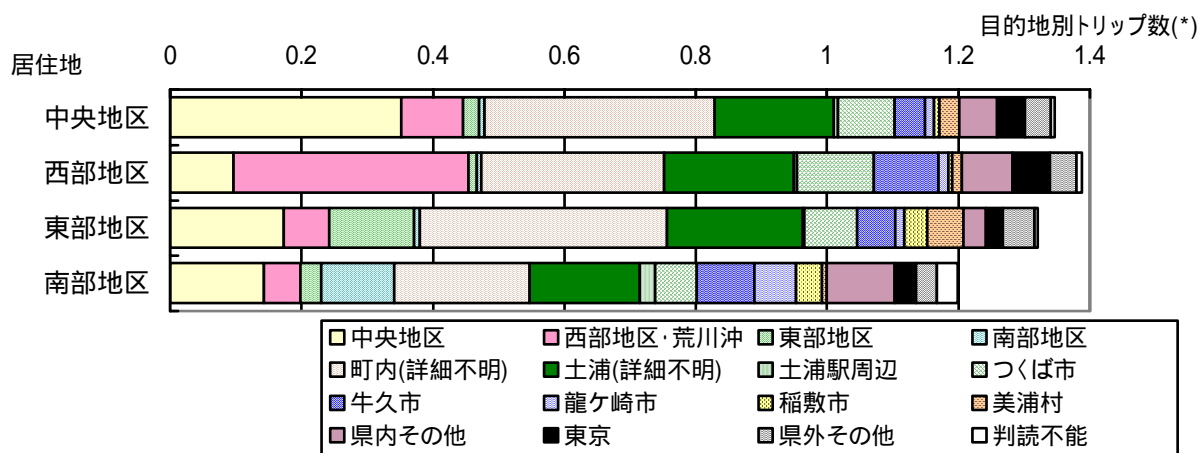
ご協力ありがとうございました。

以上で質問は終わりです。最後に阿見町の公共交通にご意見があれば、自由にお書きください。

普段の利用で感じていることや、多くの人に使ってもらうためのご意見など、どんなことでも結構です。今後、公共交通の改善の検討を行う上での参考にさせていただきます。

(4) 出発地別・目的地別トリップ数

- ・ 各地区とも、土浦や周辺市への移動が半分近くを占めていることがわかります
- ・ 中央地区や西部地区では、地区内の移動が多く、互いの地区間の移動は比較的小さくなっています
- ・ 東部地区・南部地区でも、地区内の移動がみられるものの、それよりも中央地区への移動の方が大きくなっています
- ・ 南部地区では、1日の移動の量が他よりやや小さくなっています。

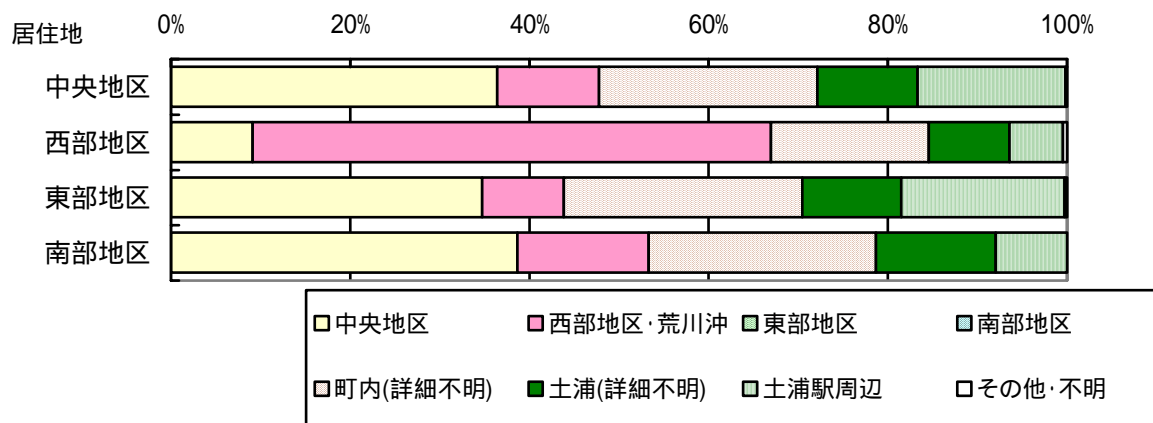


居住地別・目的地別トリップ数

*) トリップ数とは、目的地までの移動(トリップ)の数のことで、ここでは、一人1日あたりの数に換算したものです。また用事を終えて自宅へ帰るための移動はこの集計では除いています。

(5) 居住地別 買物先

- ・ 良く行く買物先を、町内と、土浦市内からそれぞれ最大 1 箇所ずつ答えてもらったものの集計結果です (周辺市については答えてもらっていません)。すべての回答の総数が 100%になる比率で示してあります
- ・ 西部地区内では、地区内(土浦市の荒川沖を含む)が大部分を占めています

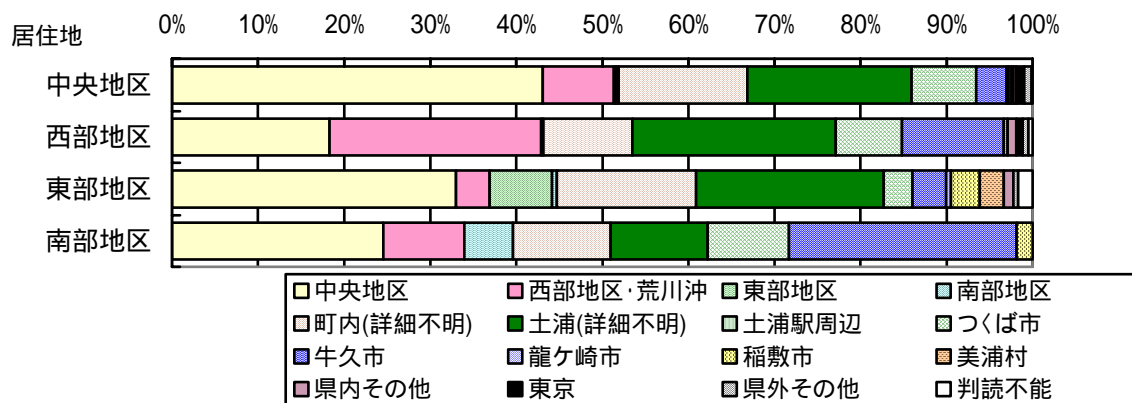


居住地別おもな買物先

- ・ それ以外の地区では、西部地区の回答の割合は小さく、中央地区が約 4 割となっています。
- ・ 荒川沖以外の土浦への買物は、町内の全体の 2 割程度です

(6) 居住地別 通院先

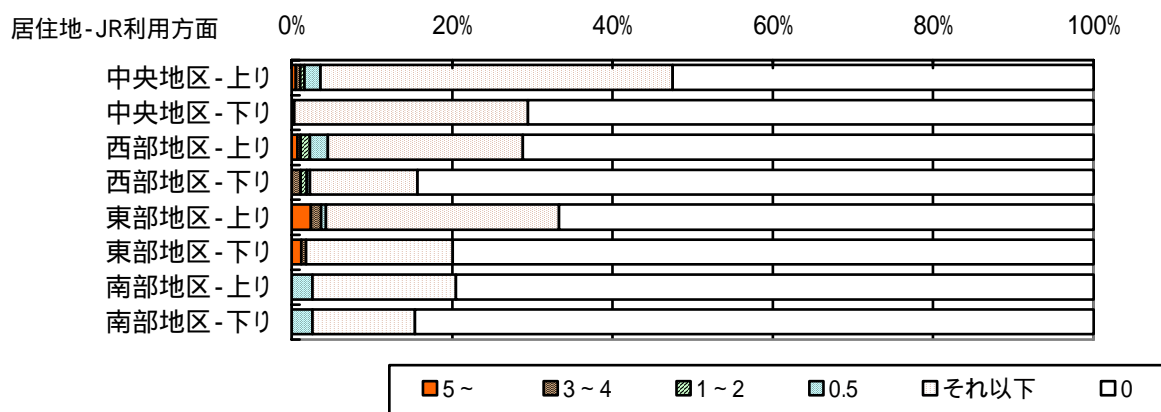
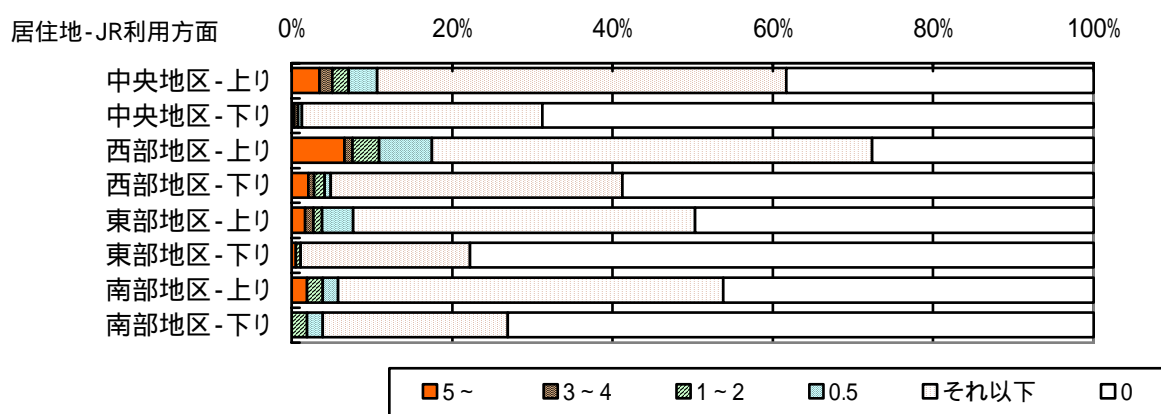
- ・ 良く行く通院先を、2 箇所ずつ答えてもらったものの集計結果です。すべての回答の総数が 100%になる比率で示してあります
- ・ 西部地区では、西部地区内で通院する割合が最も高く、次いで土浦市内の順になっています
- ・ それ以外の地区では、中央地区へ通院する割合が多く、その次が土浦市内の順になっています



居住地別おもな通院先

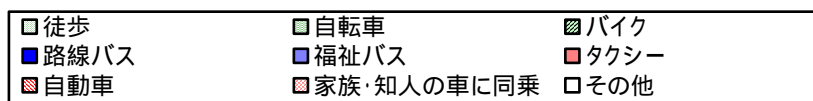
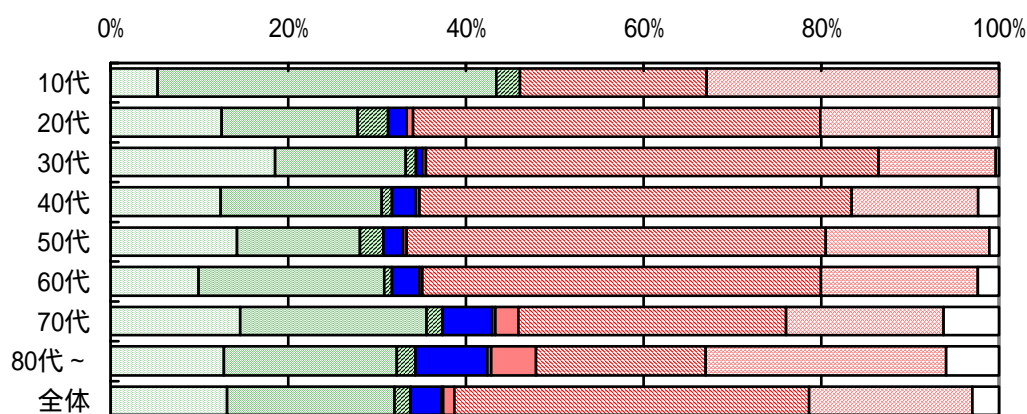
(7)居住地別 JR 利用頻度

- ・ 凡例の数字は、適当り利用頻度の割合を示しています
- ・ 西部地区で、荒川沖駅からの JR 利用が、他の地区居住者より大きいことがわかります
- ・ 西部地区居住者は、荒川沖駅から下り方向(JR 土浦駅方向)の利用があることがわかります
- ・ 東部地区では、荒川沖駅よりも土浦駅の利用の方が多いい傾向があります。その土浦駅利用においても、上り方向(東京方面)が多数を占めていることがわかります
- ・ 通勤など、毎日 JR を利用している人は、全体の 5%程度です



(8) 町内での移動の交通手段

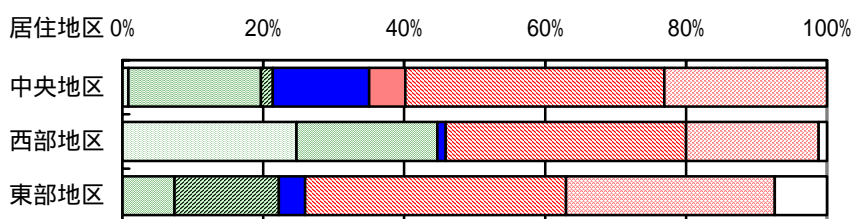
- ・ 町内で移動する際に良く使う交通手段を、2 つまで答えてもらったものの集計結果です
- ・ すべての回答の総数が 100% になる比率で示してあります
- ・ 10代は、自転車と自家用車による送迎が大部分を占めており、バス利用は捕まえていません
- ・ バスは、全体では 3% 程度ですが、70 歳以上で割合が高くなる傾向が見られます
- ・ 自家用車の運転は、70 歳まではほとんど変化なく大きな割合を占めています。70 歳以上では年齢が進むに連れて減少し、自家用車での送迎の割合が増えています



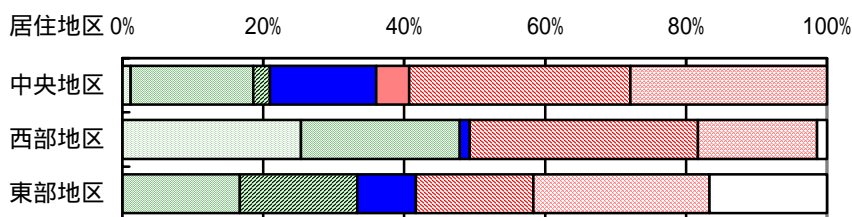
年齢別の町内の移動手段

(9) 土浦への移動の交通手段

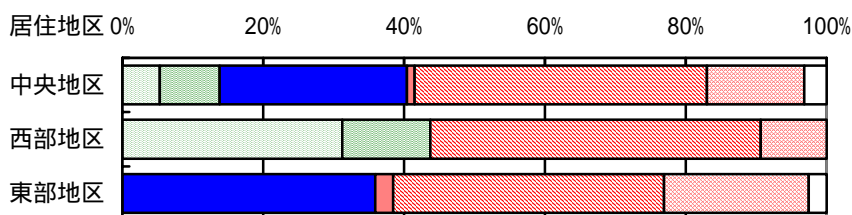
- ・ 土浦まで移動する際に良く使う交通手段を、2 つまで答えてもらったものの集計結果です
- ・ 実際に、土浦(荒川沖、その他土浦市内)へ、週 1 回以上いくと答えている人のみの回答を集計しました。またやはり週 1 回以上各駅から JR を利用する人についても抜き出して集計しました
- ・ 南部地区居住者、および西部地区居住者で土浦駅利用は該当するデータが少なかったため集計から除いています
- ・ 阿見町内での移動に比べてバスの割合が高くなっていることがわかります(中央地区の「徒歩」はバス停までの移動として回答されたものと思われます)。しかし、鉄道利用者でも、自家用車や自家用車による送迎が大部分を占めていることがわかります



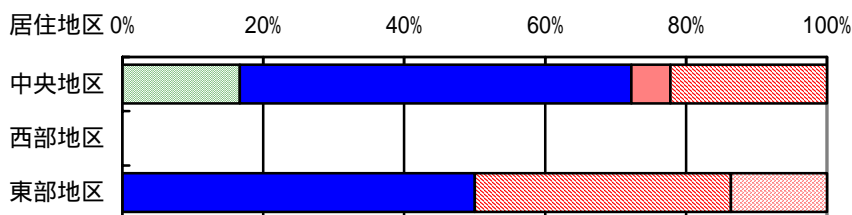
荒川沖周辺への移動手段



荒川沖駅利用者の移動手段



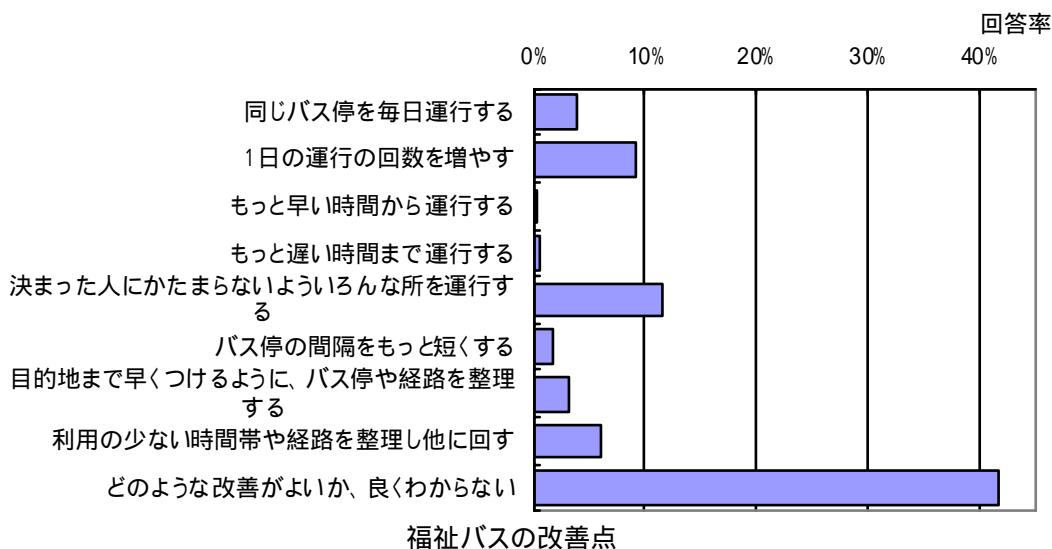
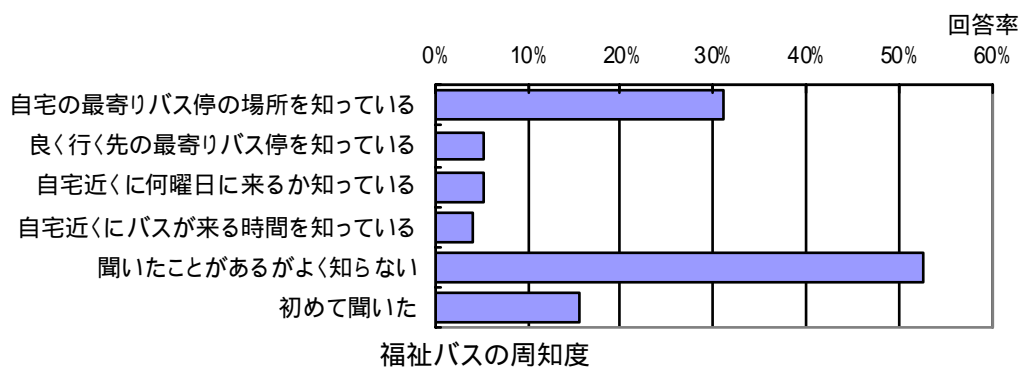
その他土浦市内への移動手段



土浦駅利用者の移動手段

(10) 福祉バスの周知と改善点

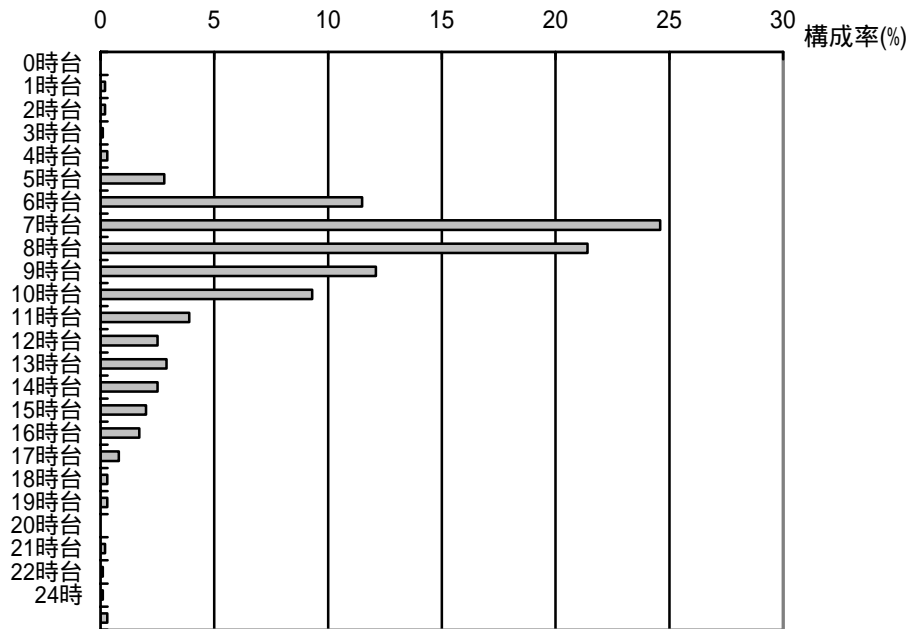
- ・ 福祉バスの存在は比較的知られているようですが、実際の運行時間等を知っている人は5%程度であり、ほとんどの人が自分で利用できるだけの情報を持っていないことがわかります
- ・ 「いろんな所を運行する」「1日の運行の回数を増やす」といった改善点を重視する意見が多いことがわかります



(11) 単純集計グラフ

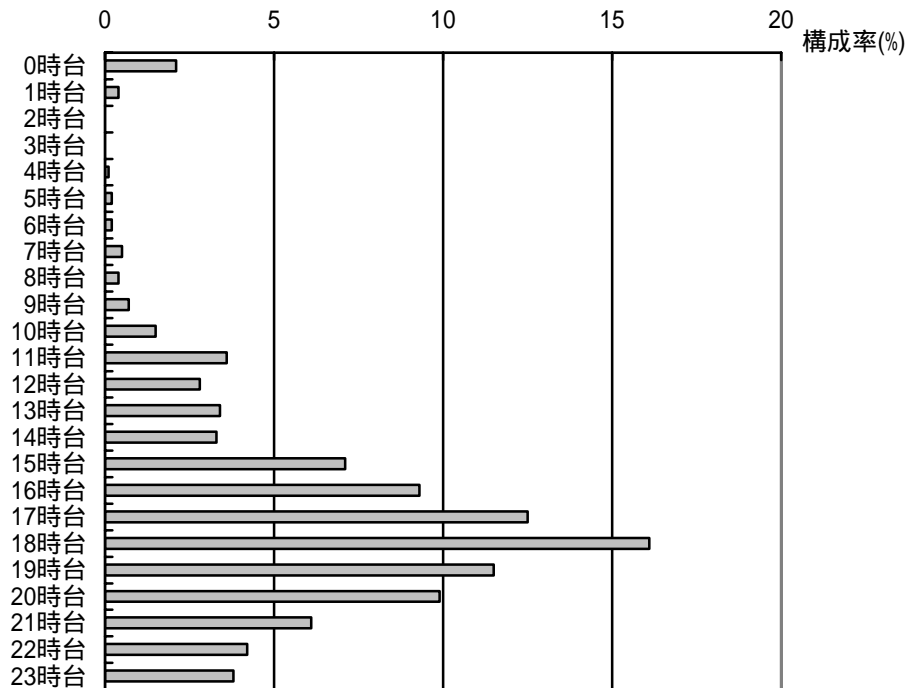
A. 10月15日、16日の行動実態普段の外出について

出発時間 (15日分と16日分の合計)



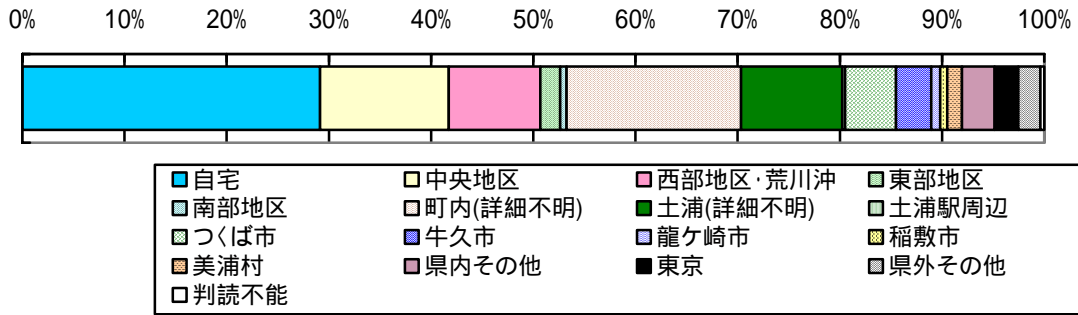
問A 出発時間

帰宅時間 (15日分と16日分の合計)



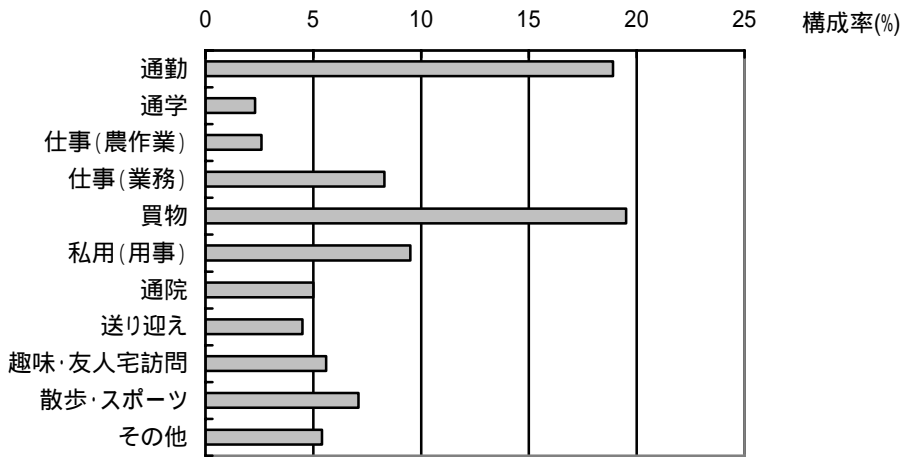
問A 帰宅時間

トリップ目的地 (15日分と16日分の全トリップの合計)



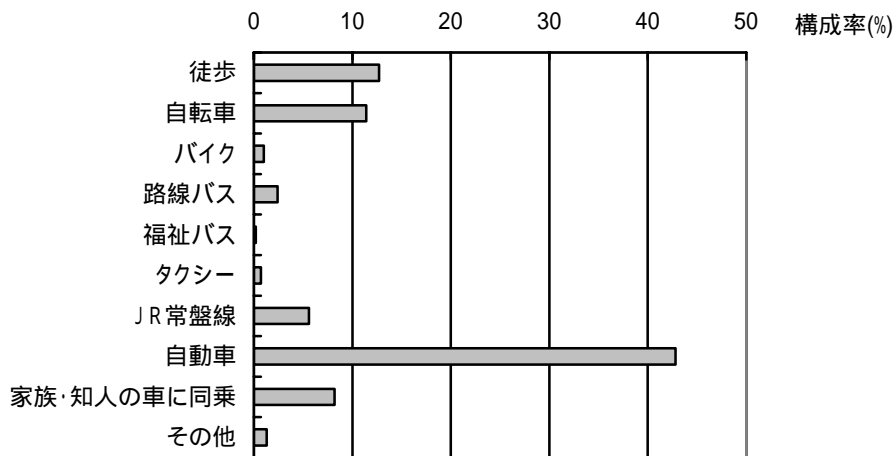
問A トリップ目的地

トリップ目的 (15日分と16日分の全トリップの合計)



問A トリップ目的

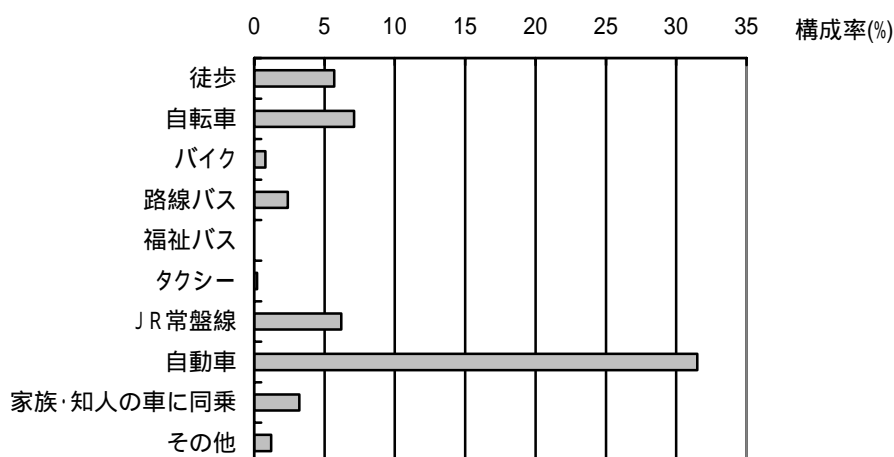
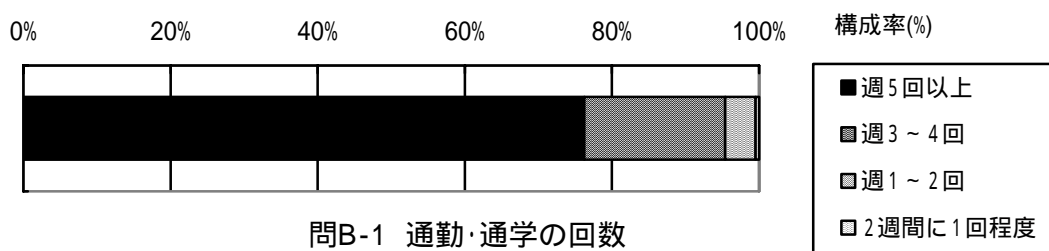
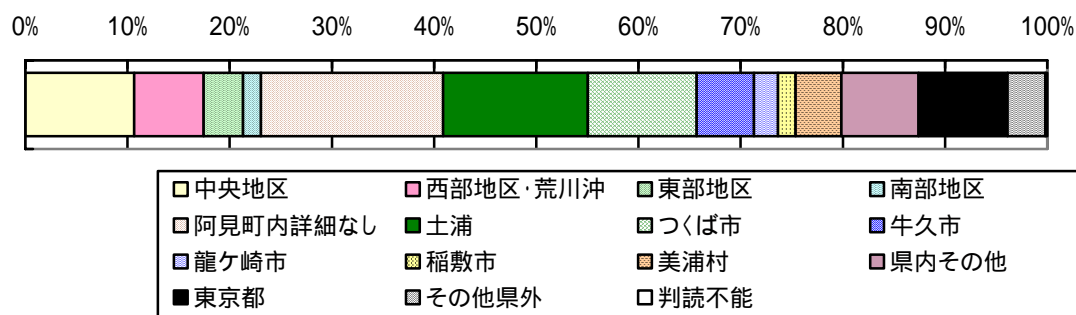
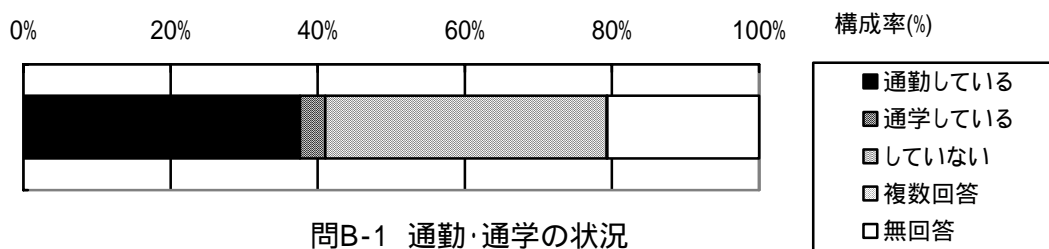
交通手段 (15日分と16日分の全トリップの合計)



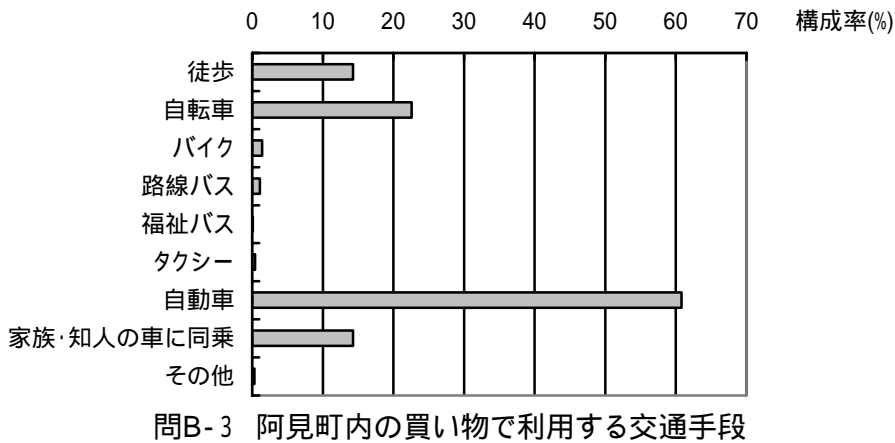
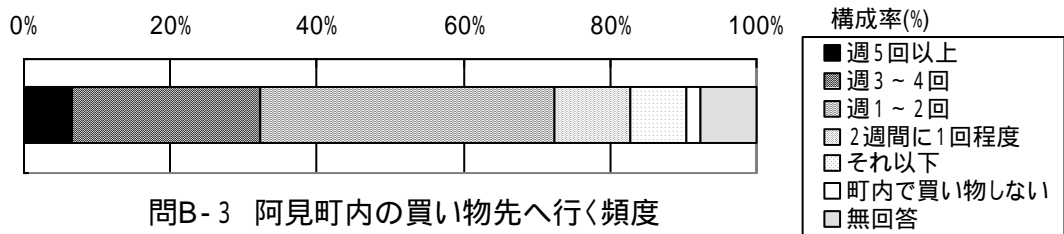
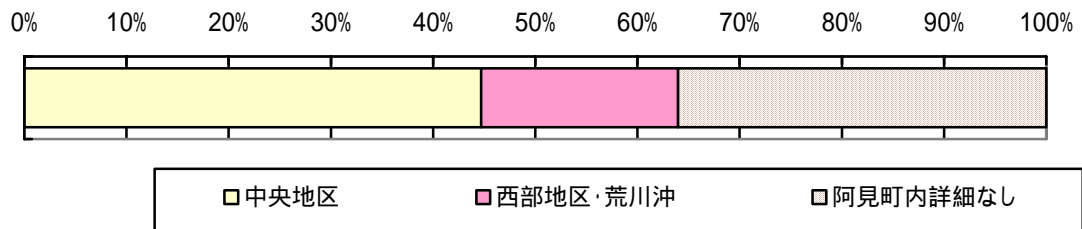
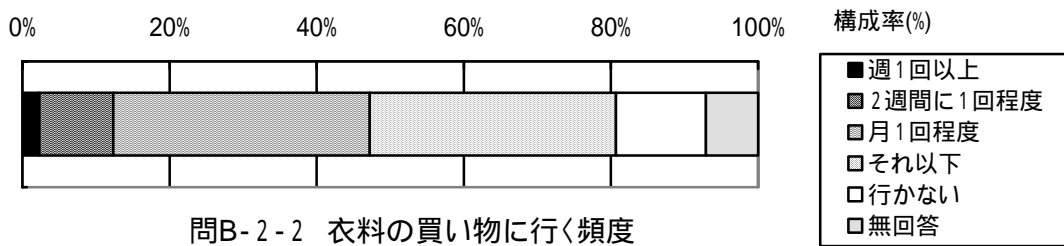
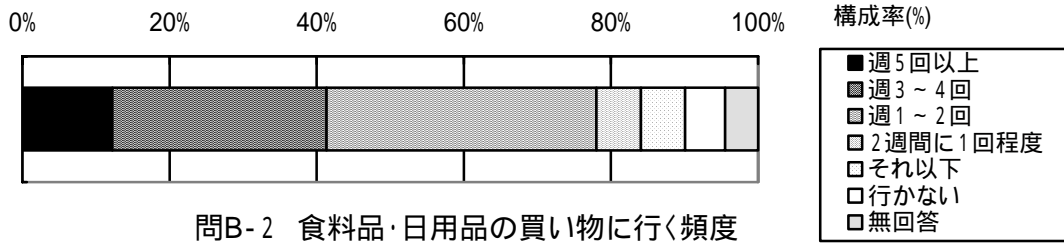
問A 交通手段

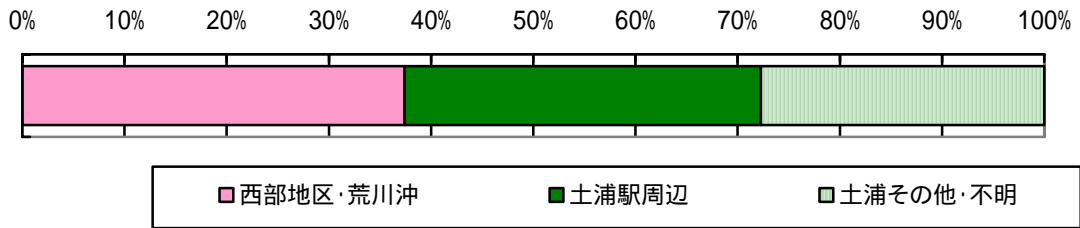
B. 普段の外出について

B-1. 通勤通学

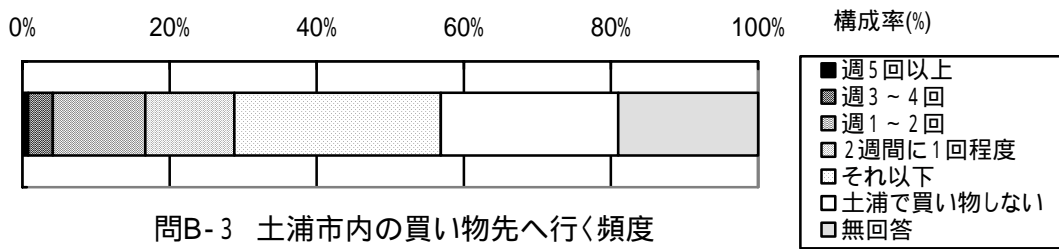


B-2. B-3. 買い物

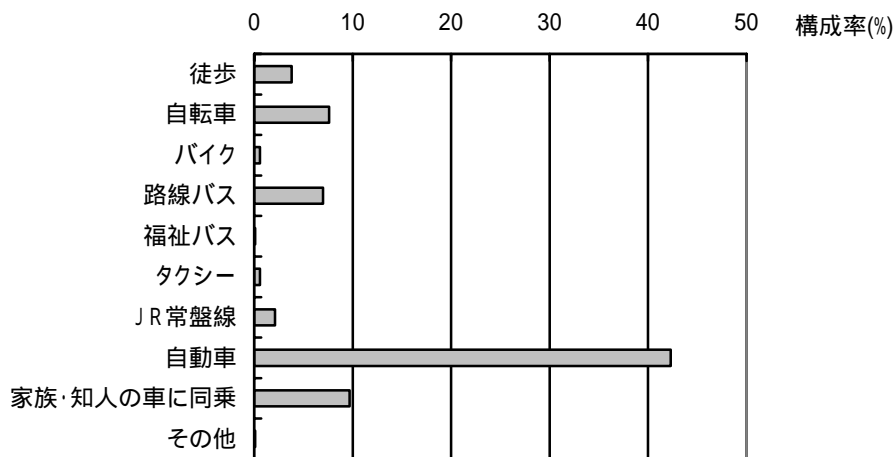




問B-3 土浦市内での買物の目的地

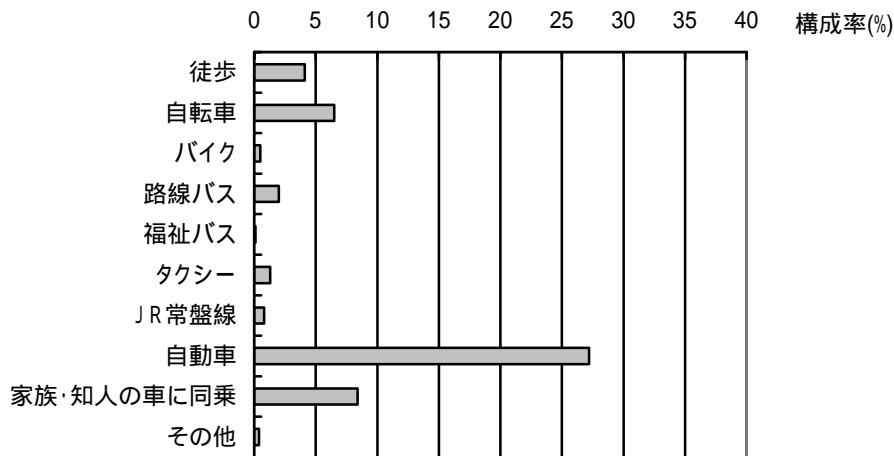
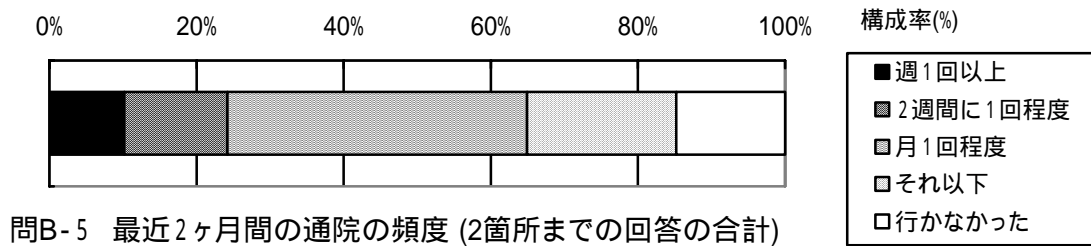
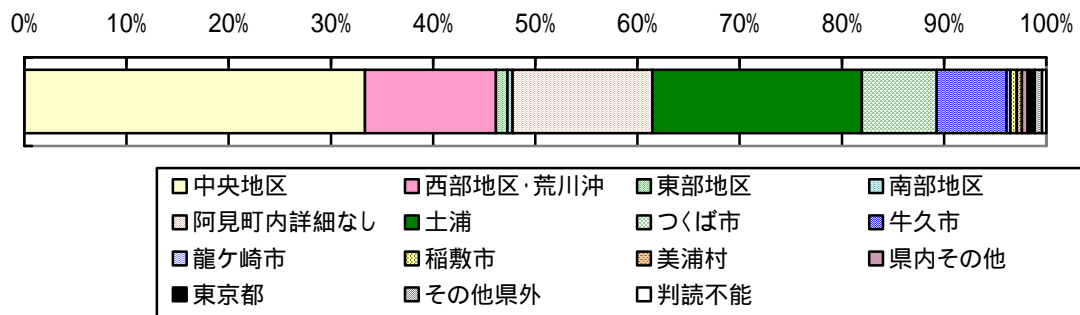
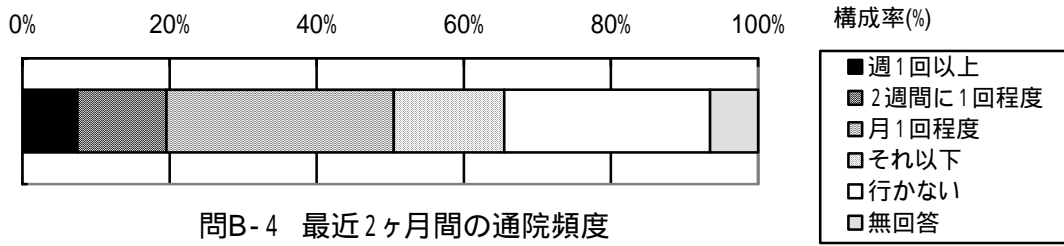


問B-3 土浦市内の買い物先へ行く頻度

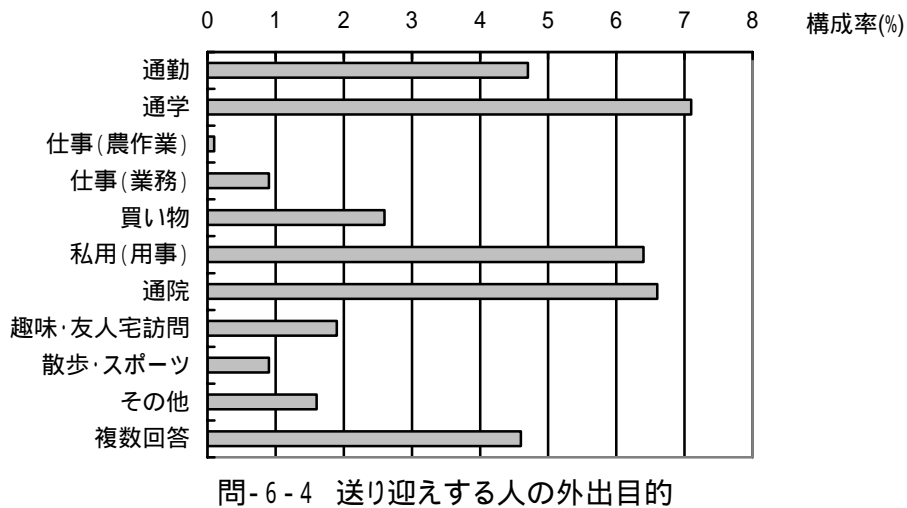
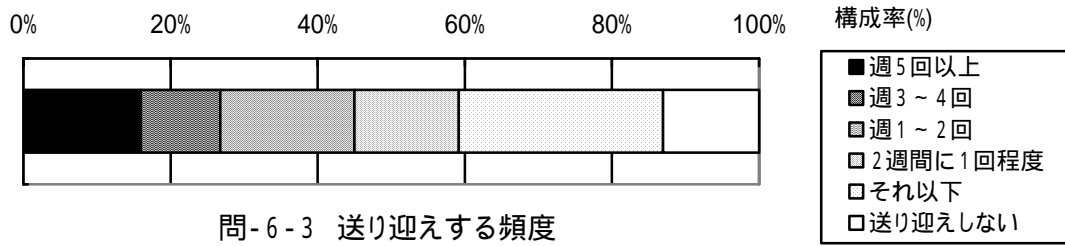
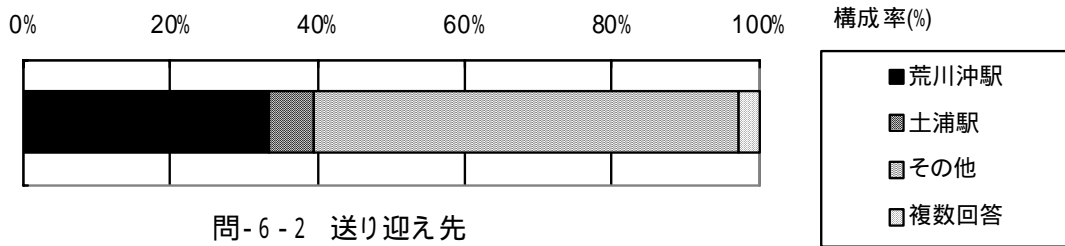
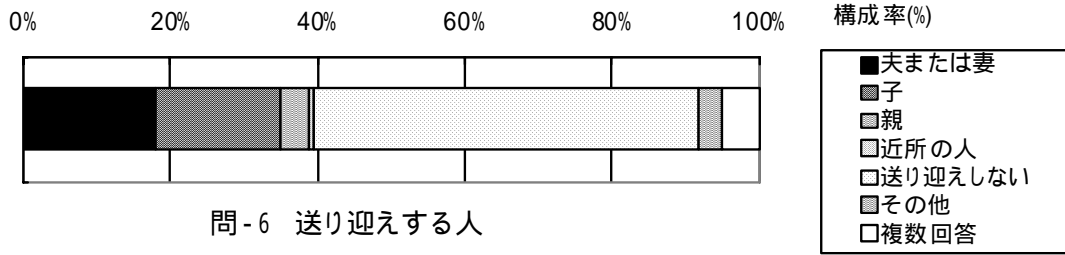


問B-3 土浦市内の買い物で利用する交通手段

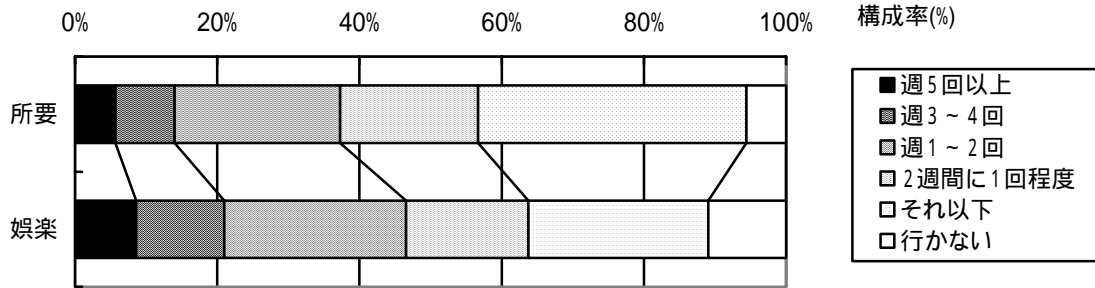
B-4. B-5. 通院



B-6. 家族の送迎のための外出

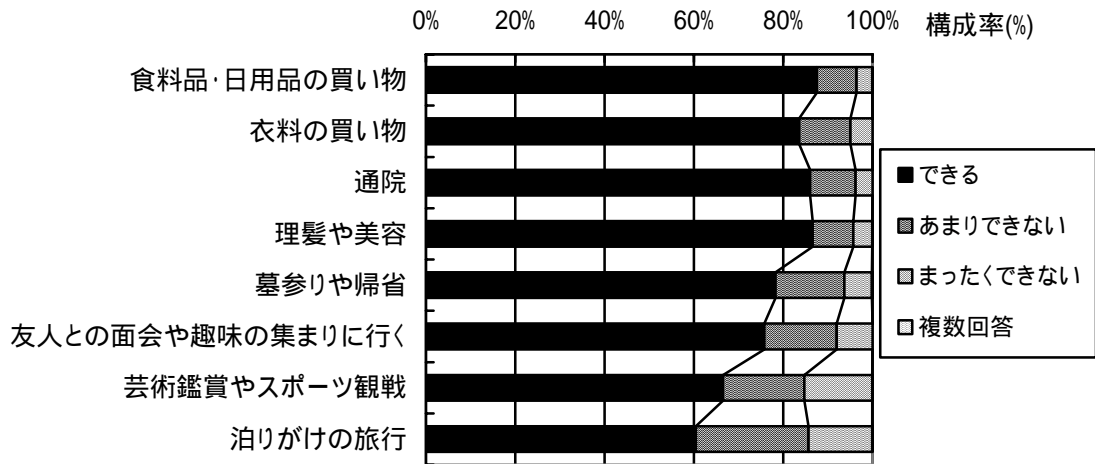


B-7. その他目的の外出

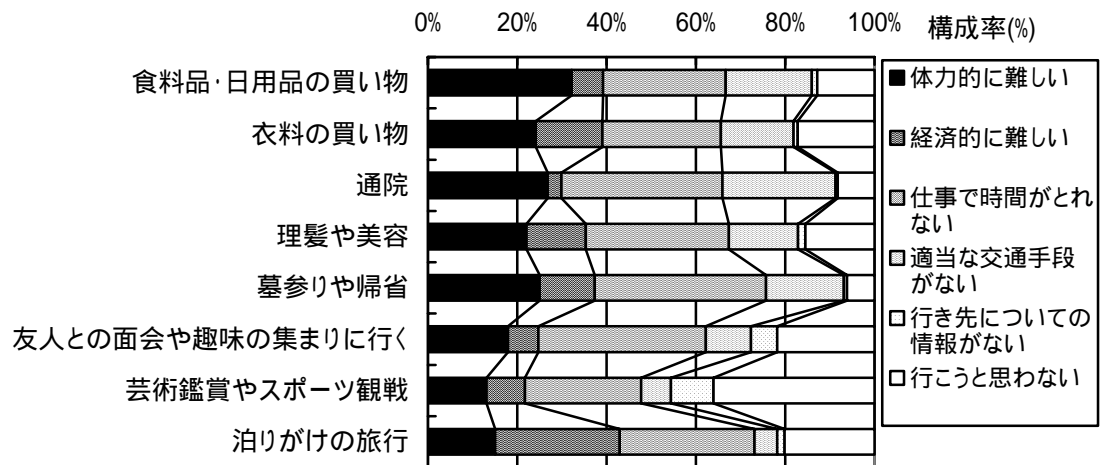


問-7 その他目的の外出頻度

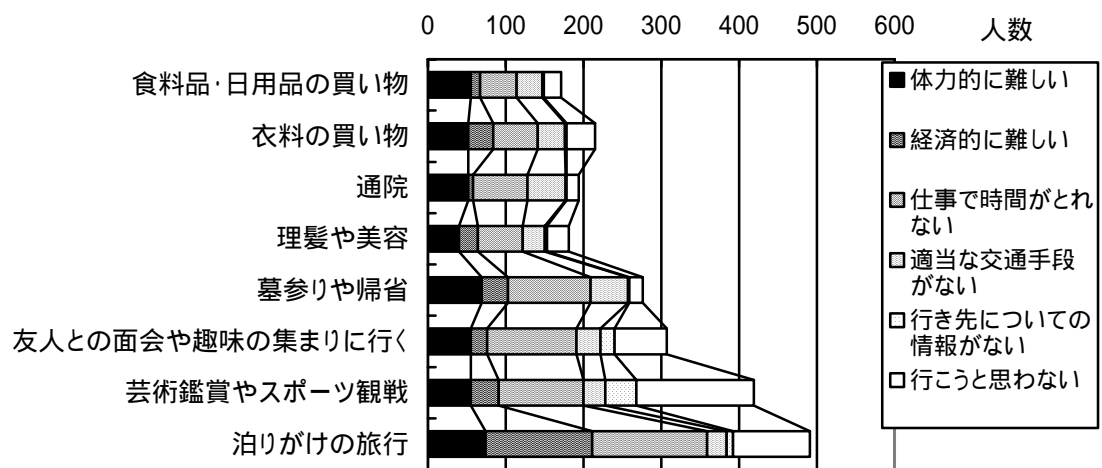
B-8. 行きたいときに行くことができるか



問B-8 行くことができるか



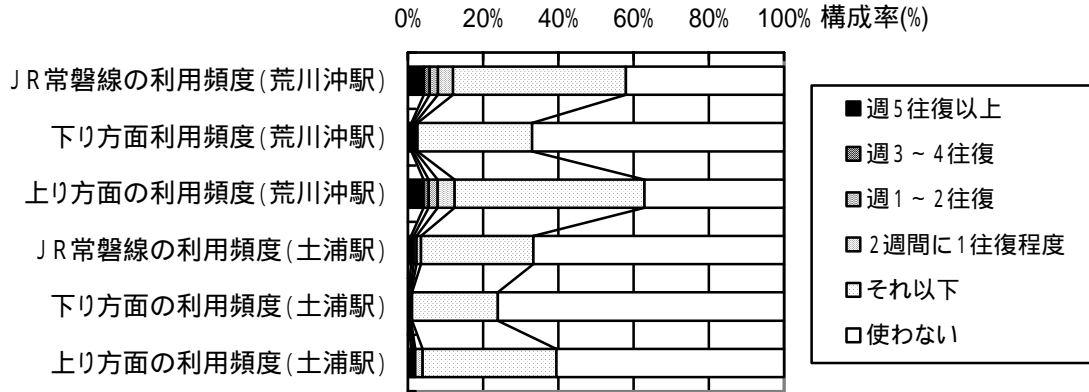
問B-8 できない理由



問B-8 できない理由

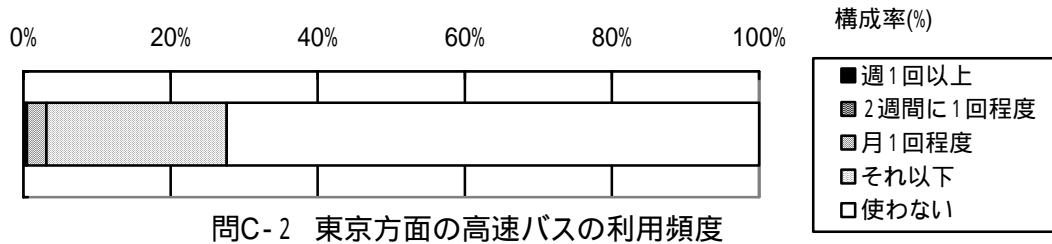
C. 交通手段

C-1. JR常磐線



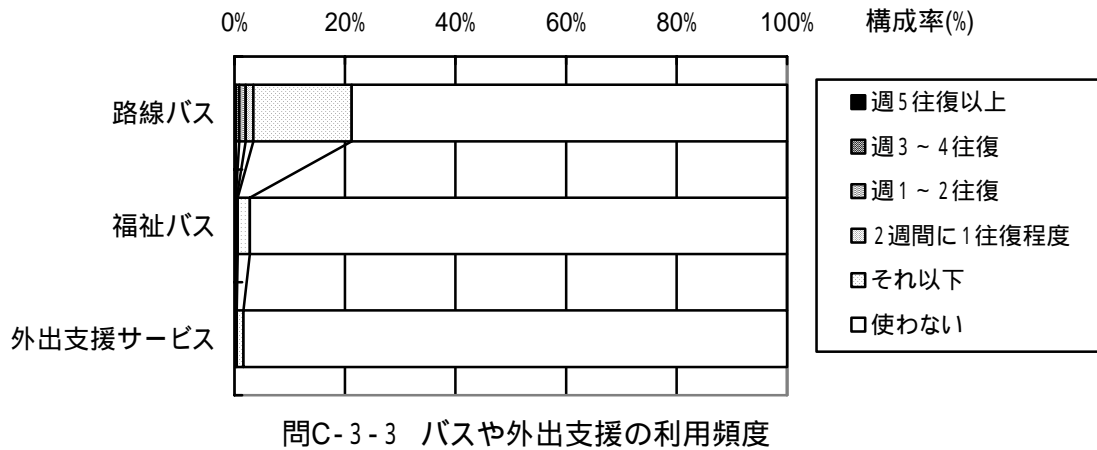
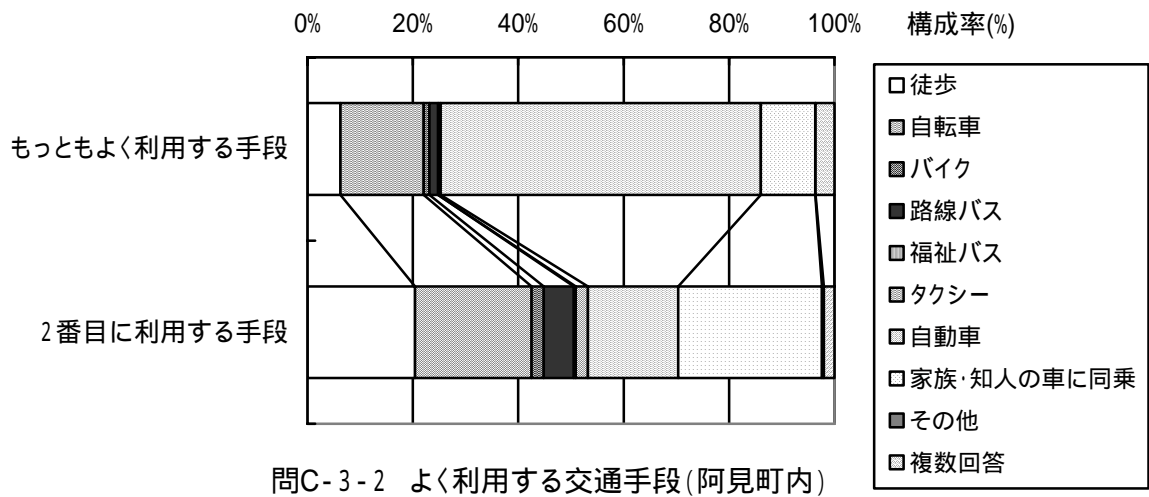
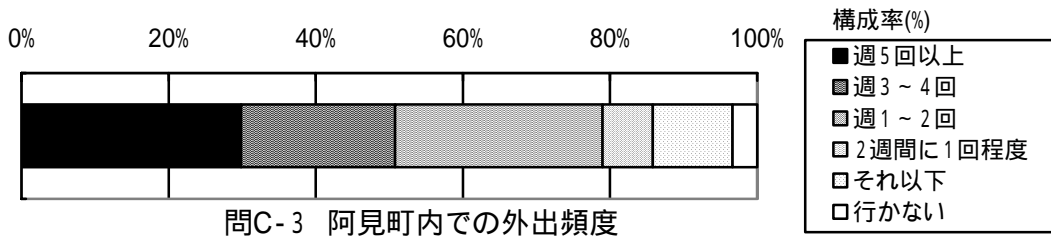
問C-1 各駅からの利用頻度

C-2. 高速バス

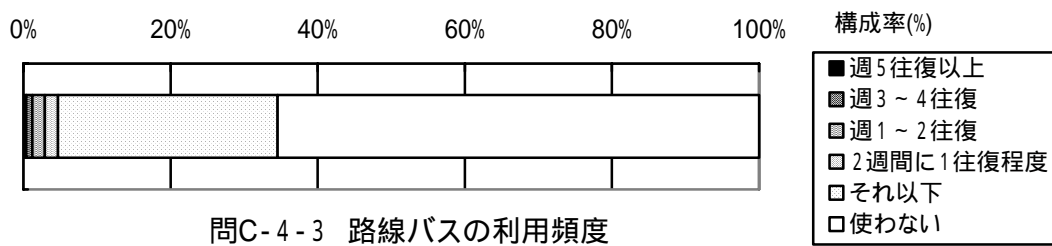
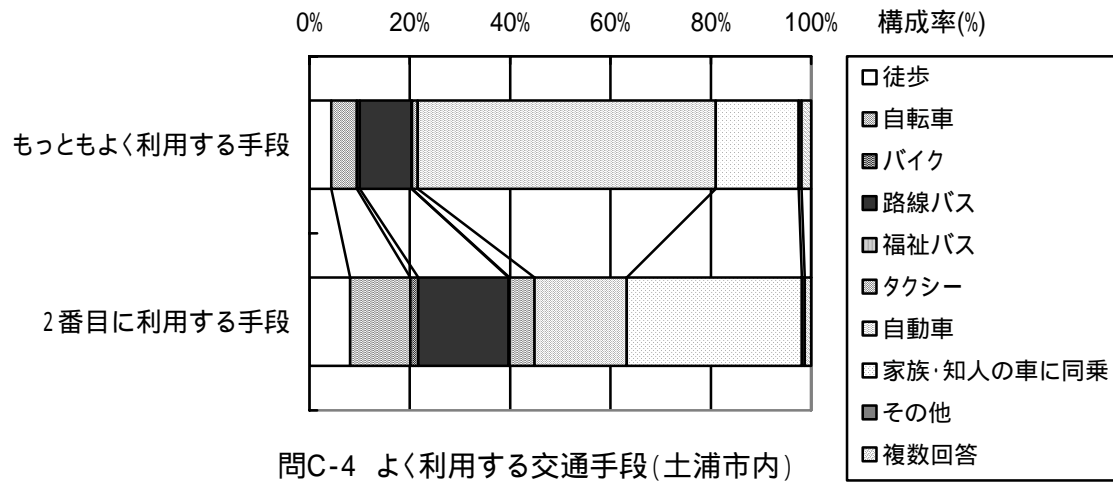
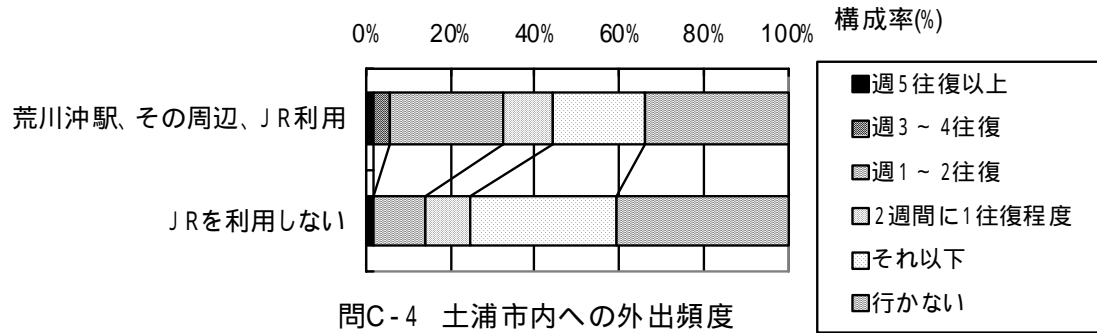


問C-2 東京方面の高速バスの利用頻度

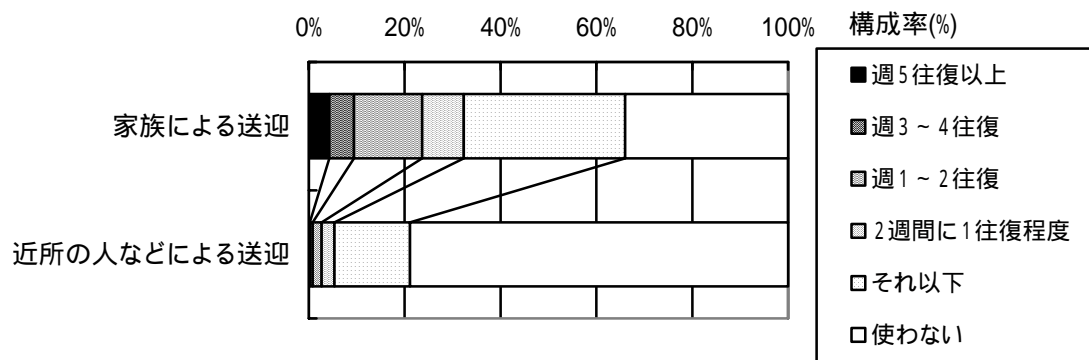
C-3. 阿見町内



C-4. 土浦市内

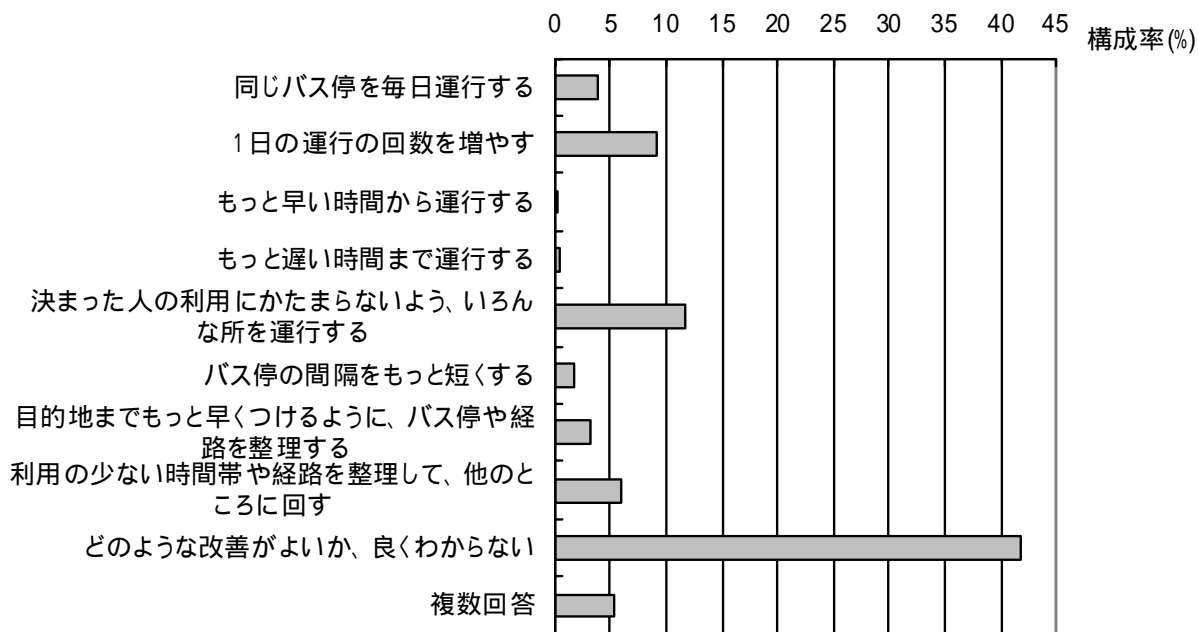
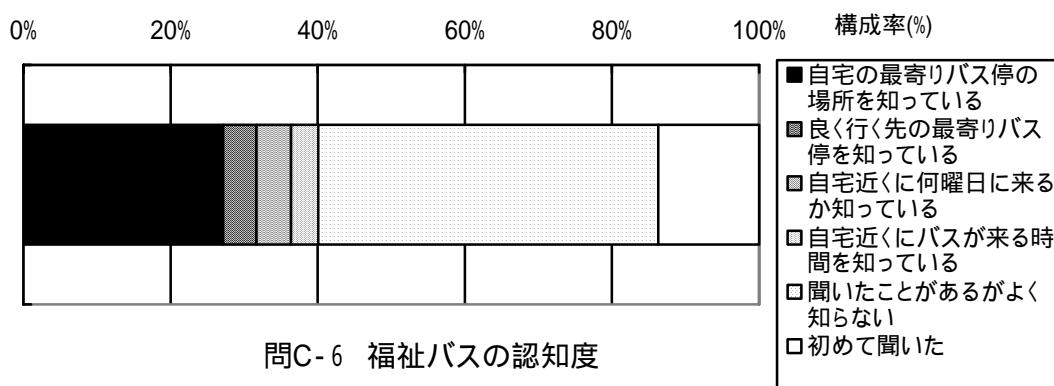


C-5. 家族等による送迎



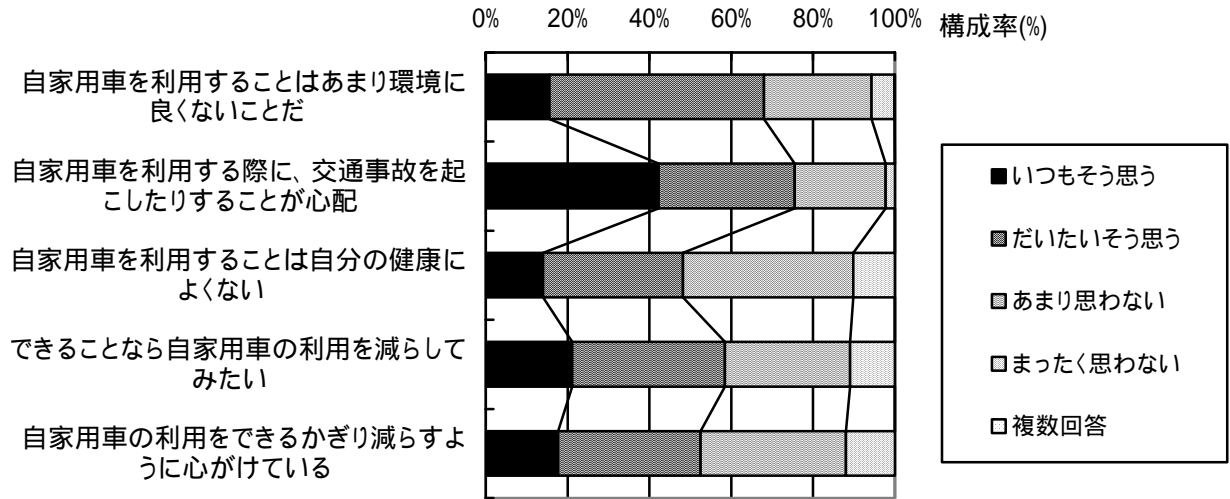
問C-5 送迎による外出頻度

C-6. 福祉バス



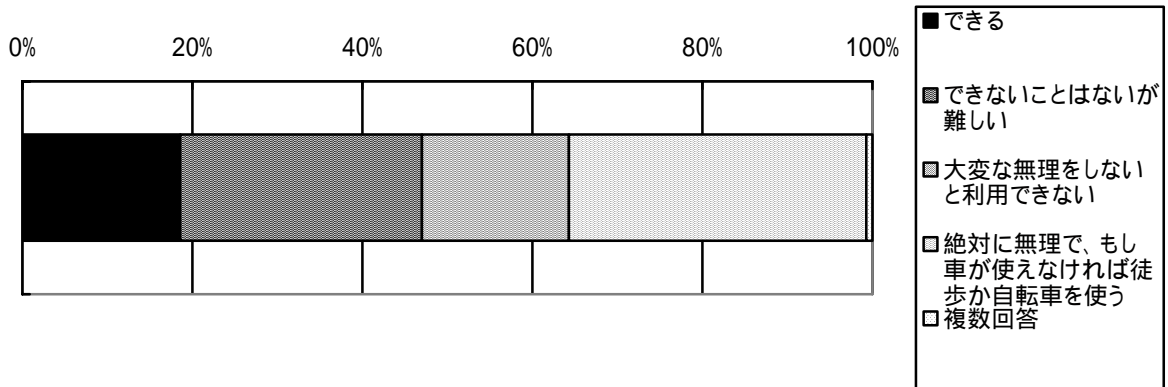
D. 自家用車利用からの転換意識

D-1. 自家用車利用意識



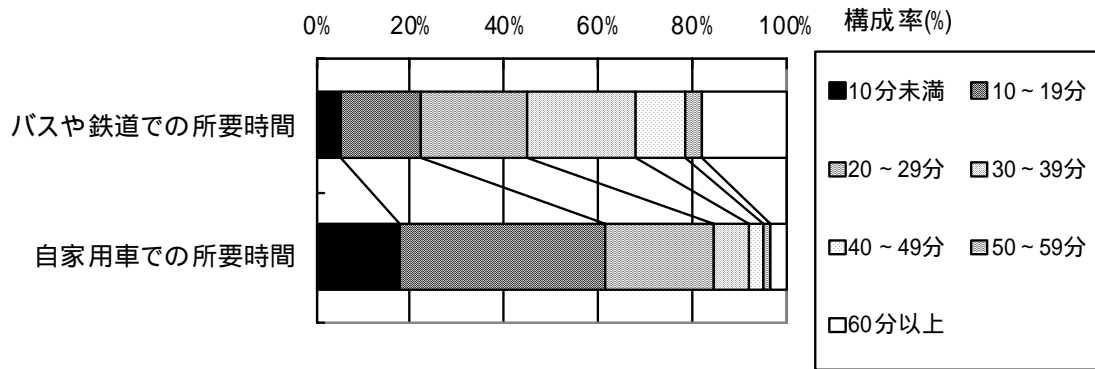
問D-1 自家用車利用の意識

D-2. 転換可能性



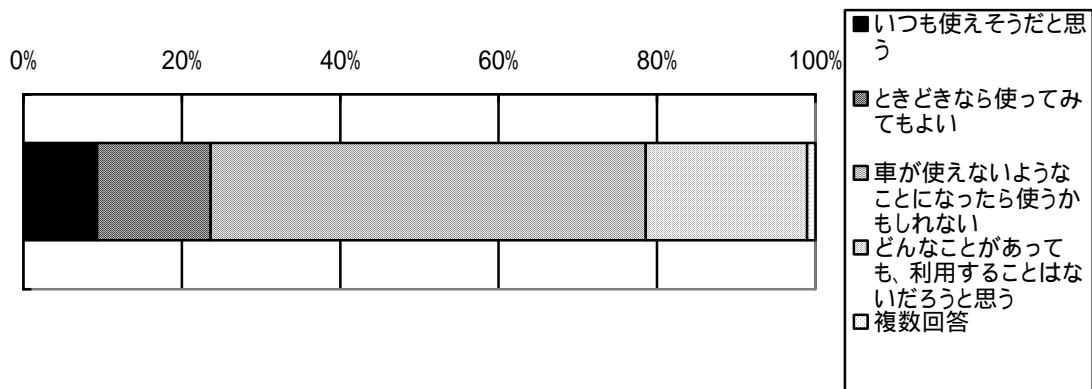
問D-2 自家用車からの転換の可能性

D-3. 転換可能区間の所要時間比較



問D-3 バス・鉄道と自家用車の所要時間の比較

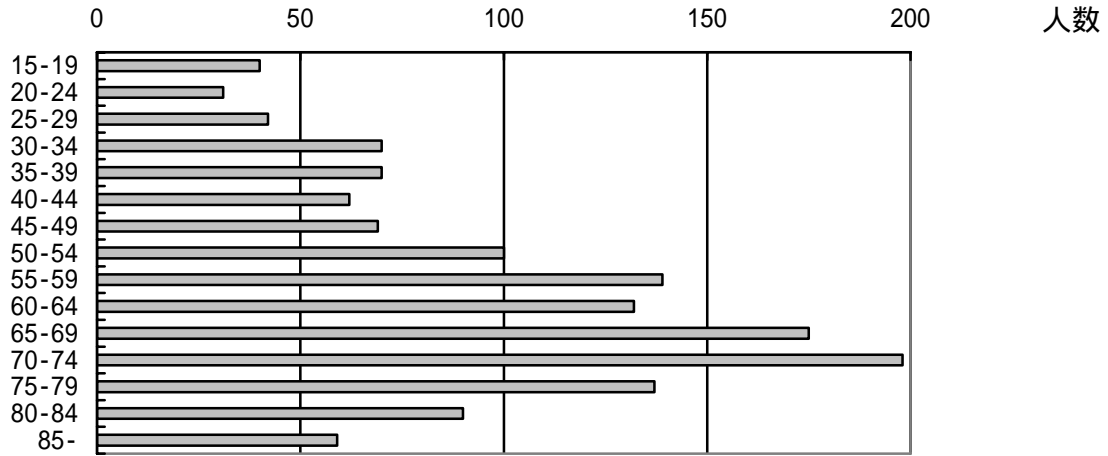
D-3. 転換可能区間の公共交通利用意向



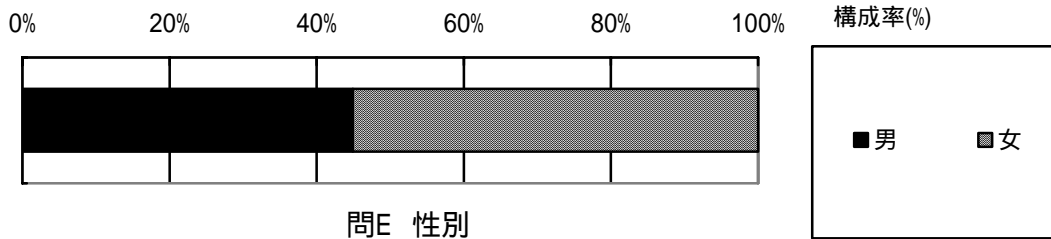
問D-4 バスまたは鉄道を使ってみたいか

E. 個人属性

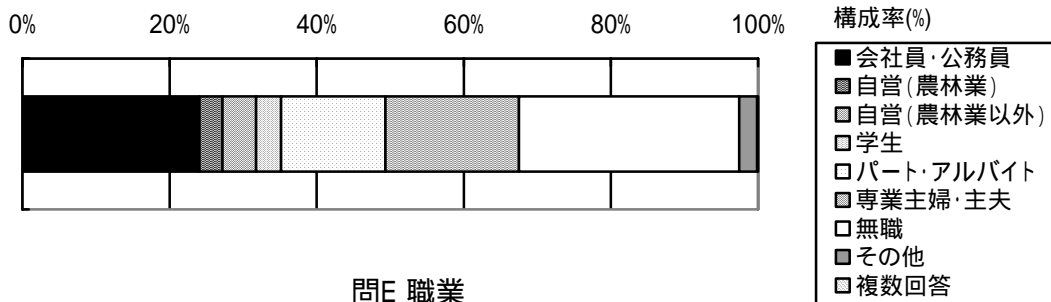
年齢・性別・職業



問E 回答者の年齢

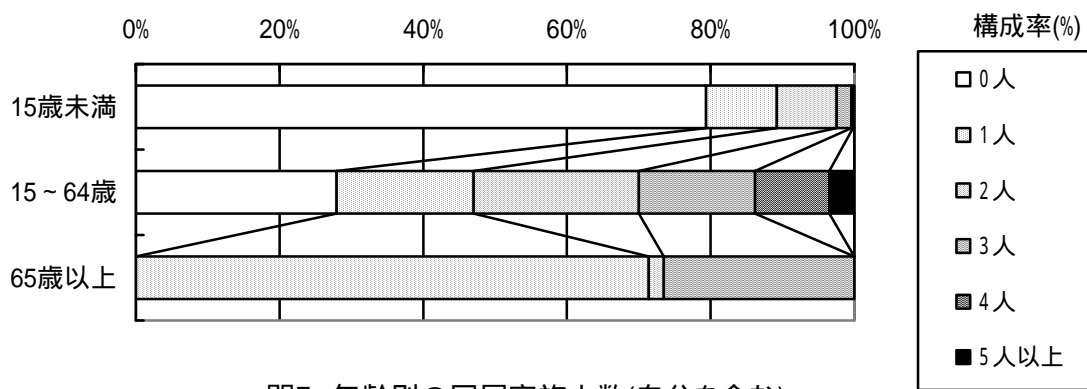
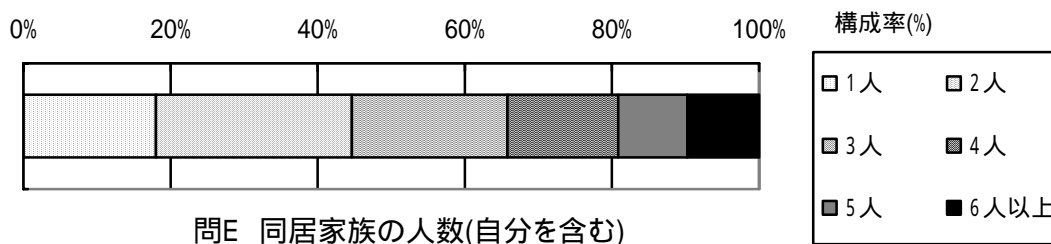


問E 性別

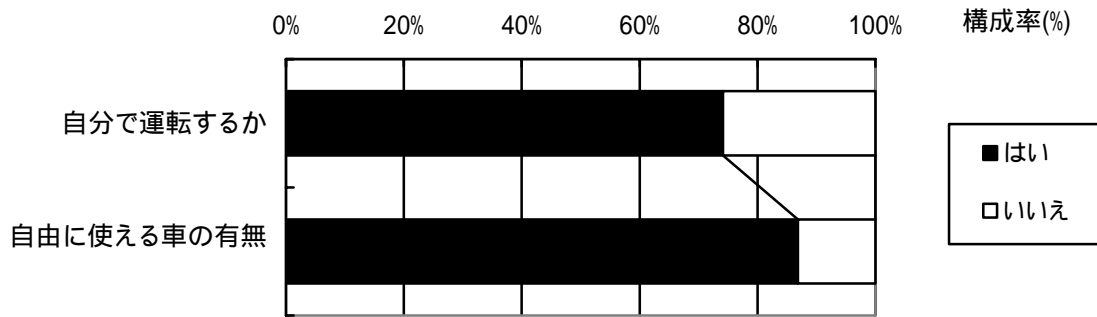
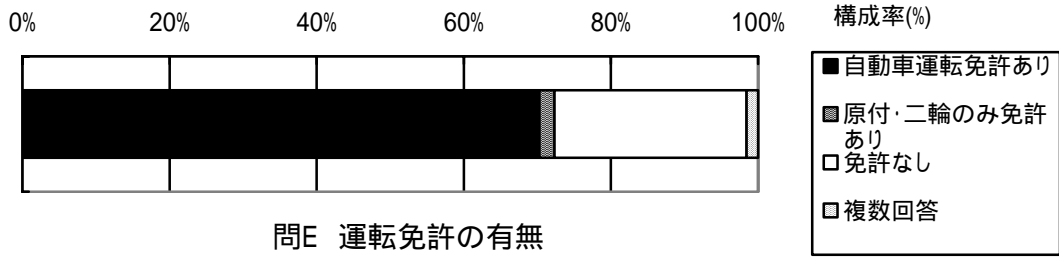


問E 職業

同居家族数

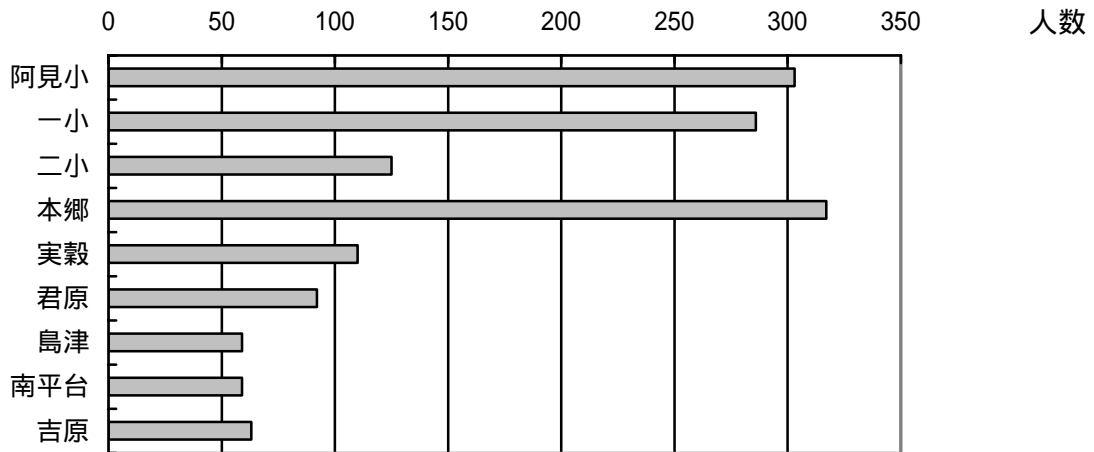


車の運転



問E 車の利用

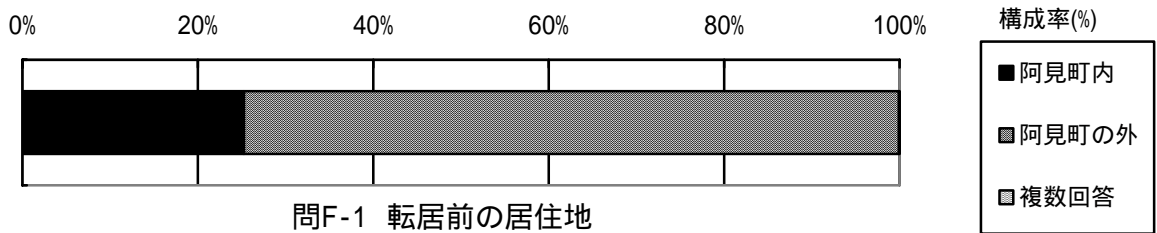
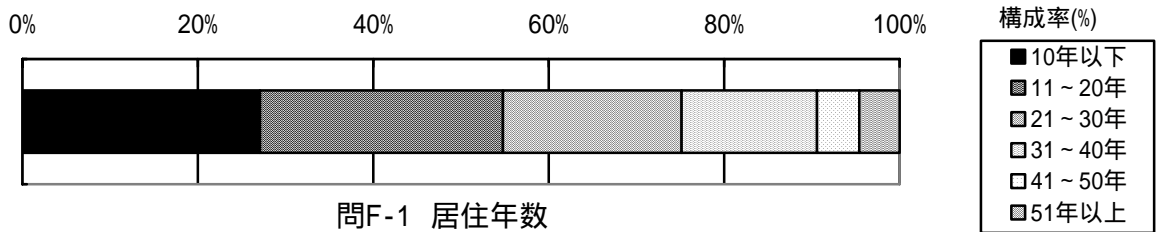
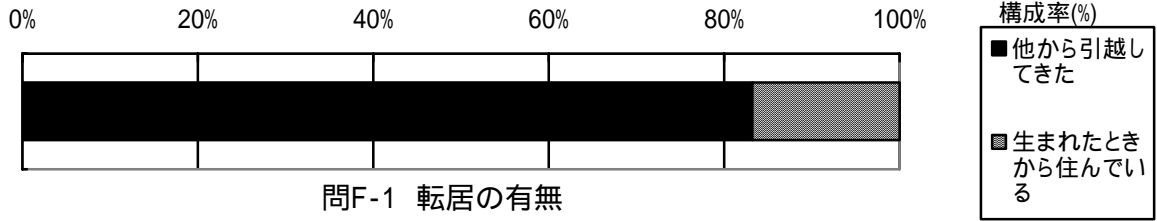
居住地域



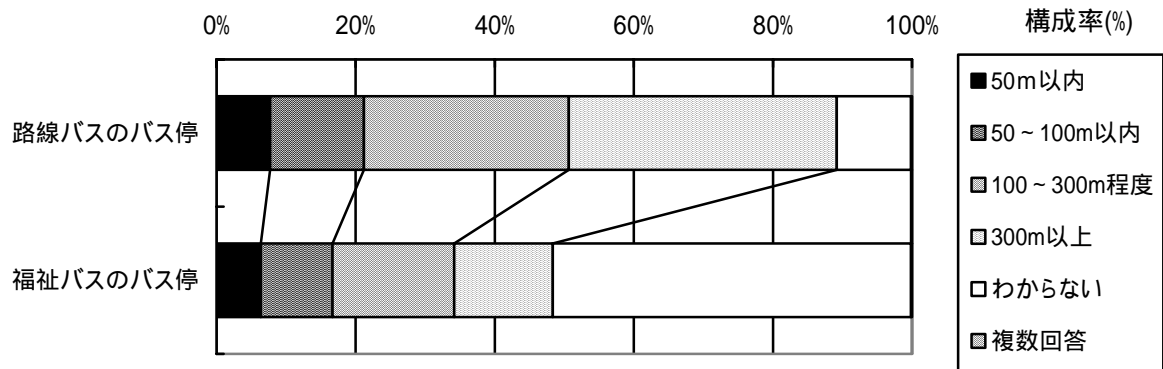
問E 回答者の居住地域

F. 居住環境・意識と身体的特性

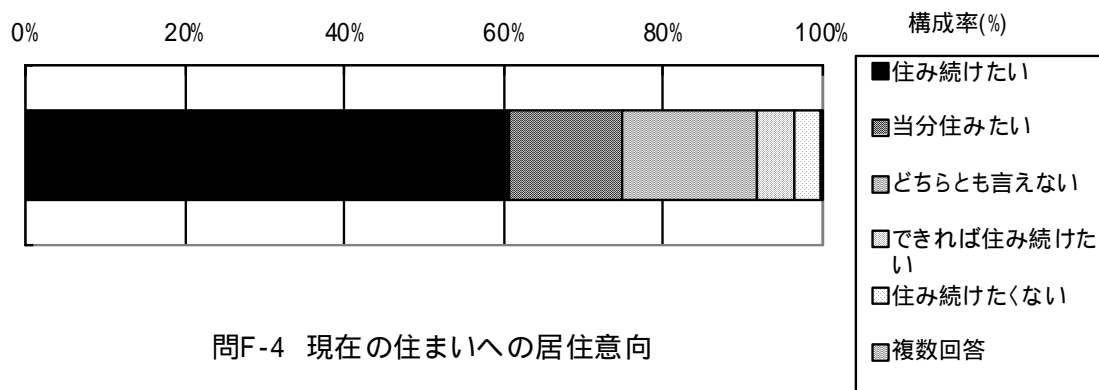
F-1. 居住履歴



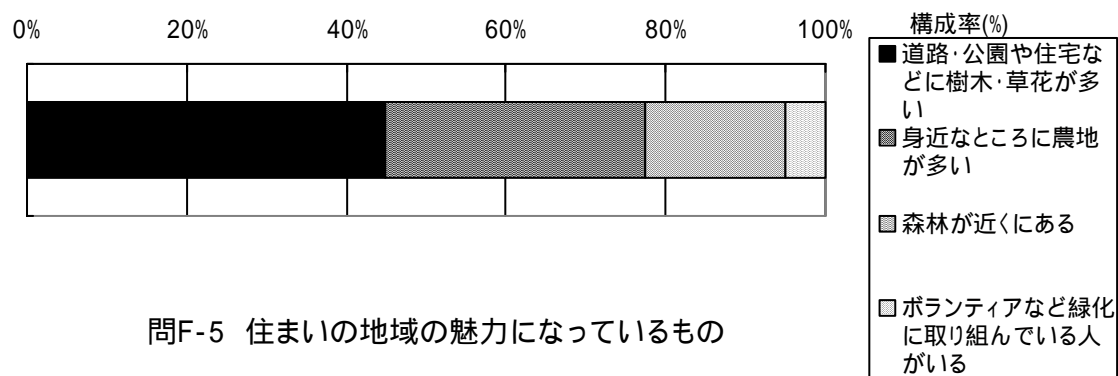
F-2. F-3 バス停までの距離



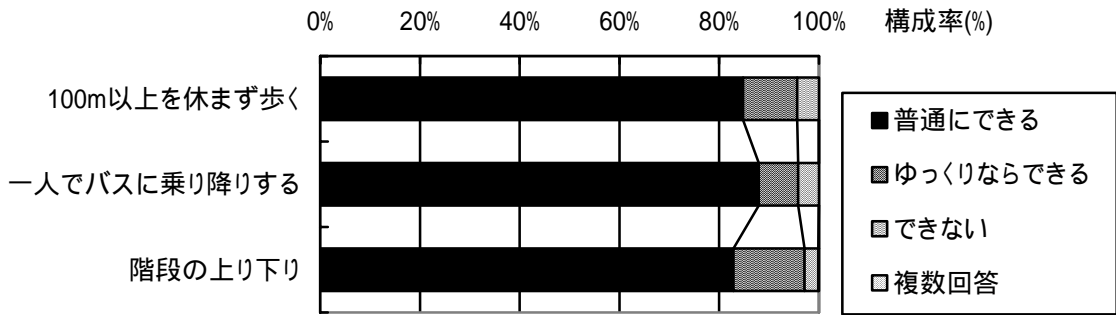
F-4. 居住継続の意向



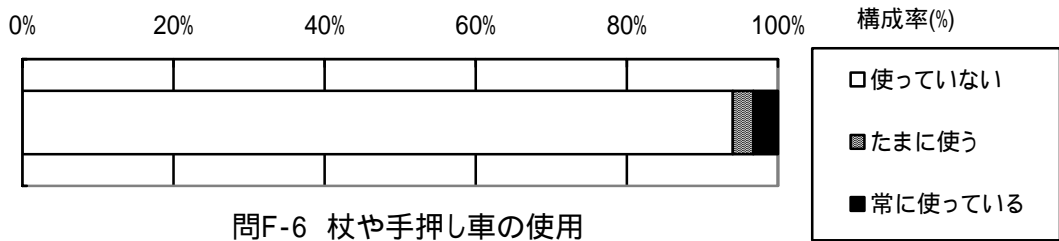
F-5. 居住環境の魅力



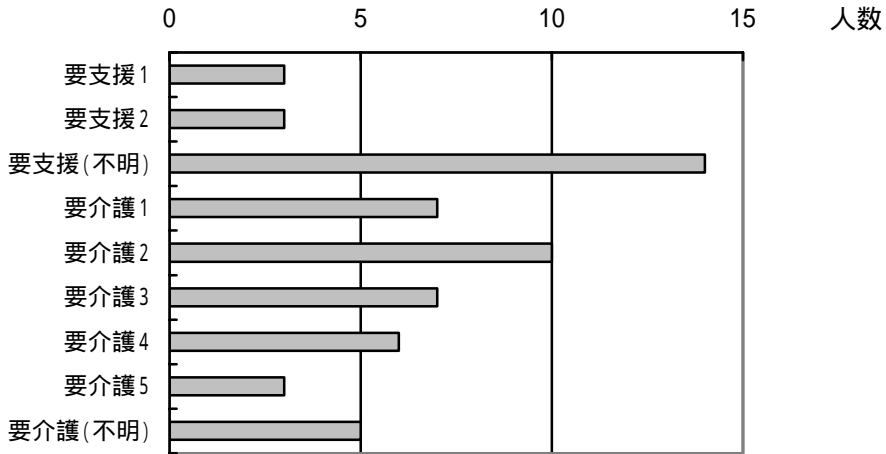
F-6. 身体的特性



問F-6 身体的特性



問F-6 杖や手押し車の使用



問F-6 要介護度